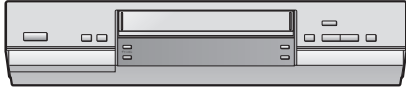


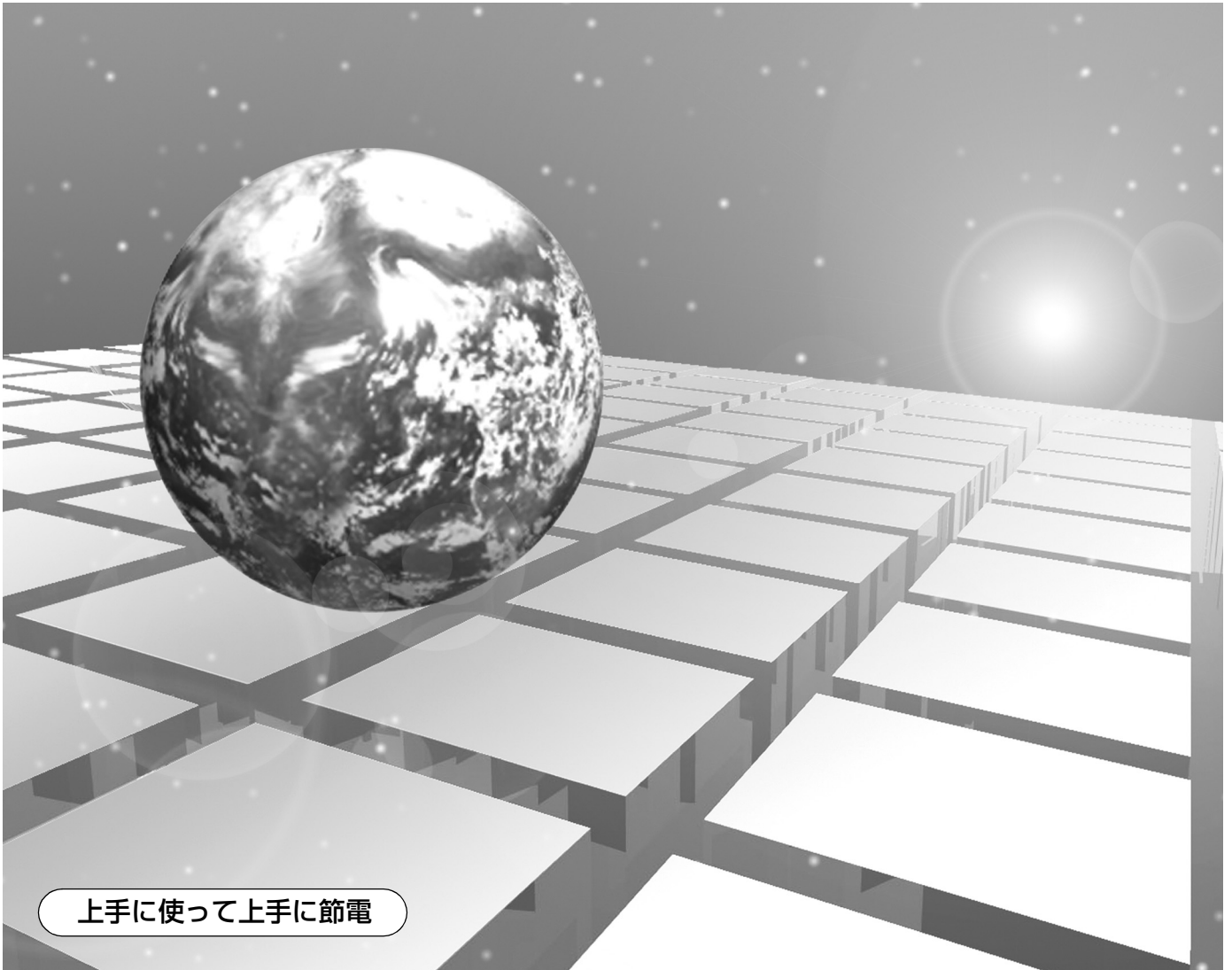
# Panasonic®

Hi-Fi(ステレオ)タイプ

## ビデオカセットレコーダー 取扱説明書



品番 **NV-HV71G**



上手に使って上手に節電

保証書別添付

**VHS**

**Gコード®**

このたびはパナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

RQTV0003

# もくじ

## 使用前

付属品 .....	3
本機の特長 .....	3
安全上のご注意(必ずお守りください) .....	4
使用上のお願い .....	6
各部の働き .....	7
●リモコン .....	7
●本体 .....	8

ご自分で設置される方は・・・  
**お使いになる前に、以下の  
項目を必ず行ってください**

<b>&lt; 準備 1&gt; 接続する .....</b>	<b>9</b>
●VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する .....	9
●時刻表示を確かめる .....	9
●CATV ホームターミナル、テレビと接続する .....	10
<b>&lt; 準備 2&gt; 設定する .....</b>	<b>11</b>
●テレビを操作できるようにする(テレビメーカー設定) ..	11
●テレビに本機の画面を出す .....	11
●市外局番でチャンネルを合わせる (市外局番入力チャンネル設定) .....	12
●自分でチャンネルを合わせる (マニュアルチャンネル設定) .....	13

## 再生・録画

<b>再生する .....</b>	<b>14</b>
●カセットを入れる .....	14
●再生する .....	15
●いろいろな再生 .....	15
●きれいに再生できないとき .....	17
<b>録画する .....</b>	<b>18</b>
●テレビ番組を録画する .....	18
●録画中にテレビで別番組を見る .....	19
●終了時刻だけを予約して録画する(終了時刻予約録画) ..	19

## 予約録画

<b>予約録画する .....</b>	<b>20</b>
●G コードで予約する(G コード予約) .....	20
●G コードなしで予約する(フリーセット予約) .....	21
●予約録画の便利機能・その他 .....	21
●予約内容を確認する・取り消す・修正する .....	22
●予約録画中の番組の終了時刻を延長する .....	23
●予約録画を解除する .....	23

## 便利機能

<b>番組を探す .....</b>	<b>24</b>
●ナビデータを使って予約録画した番組を探す (プログラムナビ) .....	24
●頭出しで番組を探す .....	25
●予約録画した番組をすぐに見る(かんたん予約再生) .....	26
<b>テーブルフレッシュする .....</b>	<b>27</b>
●カセットの録画内容をすべて消す (テーブルフレッシュ) .....	27
<b>画面表示・音声切替・設定を変える .....</b>	<b>28</b>
●画面表示について(オンスクリーン) .....	28
●音声の種類を切り換える .....	28
●いろいろな項目の設定を変える (モード設定/電力モード設定) .....	29
●時刻を合わせ直す(時刻設定) .....	30

## 外部入力 / 編集

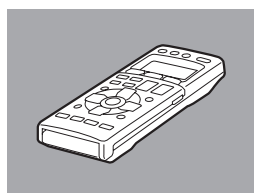
<b>外部入力を録画する .....</b>	<b>31</b>
●他のビデオなどから録画する .....	31
<b>BS/CS デジタル放送の予約録画 .....</b>	<b>32</b>
●BS(またはCS) デジタルチューナー(内蔵テレビ)と 接続する .....	32
●BS(またはCS) デジタル放送を予約録画する (デジタル放送予約録画) .....	34

## ご参考

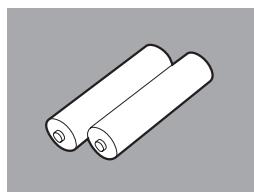
<b>故障かな? .....</b>	<b>35</b>
●自己診断表示機能 .....	36
<b>Q&amp;A .....</b>	<b>36</b>
<b>別売品のご紹介 .....</b>	<b>37</b>
<b>市外局番入力チャンネル設定一覧表(VHF/UHF) ...</b>	<b>38</b>
<b>仕様 .....</b>	<b>41</b>
<b>保証とアフターサービス(よくお読みください) .....</b>	<b>42</b>
<b>さくいん .....</b>	<b>裏表紙</b>

# 付属品

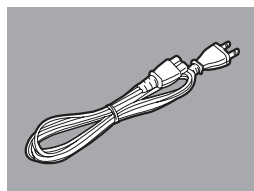
- 下記の部品が入っているか確かめてください。
- 付属品をなくされたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載の付属品・別売品の品番は、2004年2月現在のものです。



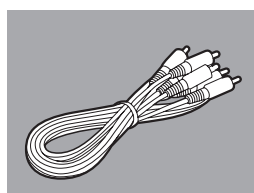
リモコン  
(→7)  
EUR7906KH0



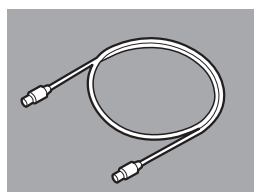
リモコン用乾電池 (2本)  
(→8)  
単4形乾電池 (R03)



電源コード  
(→9)  
VJA0536T



映像・音声コード  
(→9)  
K2KA6BA00003



75Ω 同軸ケーブル  
(→9)  
VJA1125

# 本機の特長

予約録画や録画した番組の検索、録画番組の情報チェックなどを、より簡単に操作していただけます。

## 便利な予約録画機能

同じ番組を来週も簡単予約  
→来週予約 (→21)



画面の指示に従って簡単に  
予約録画  
→かんたん予約ガイド  
(→20,21)



## プログラムナビ機能の充実

見たい番組がどのテープに  
録画されているのか簡単検  
索  
→ナビメモリー (→25)



録画日などの情報を再生中  
にチェック  
→ナビチェック (→25)



使用  
前

再生／録  
画

予約録  
画

便利機  
能

外部入  
力／編  
集

ご参  
考

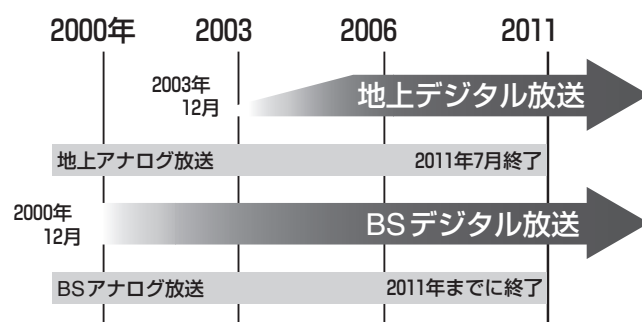
## デジタル放送について

### ■アナログ放送からデジタル放送への移行について デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。



地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。






# 安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 電源コード・プラグについて

#### 電源コードやプラグを破損させない



禁止

無理に曲げて設置したり、ステーブルなどで壁などに固定すると、コードが破損し、火災・感電につながります。

- 電源コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。



#### 交流100ボルト以外の電源電圧では使わない 配線器具の仕様をこえる使いかたをしない



禁止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

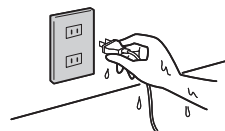
#### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電につながります。

- 必ず、乾いた手で抜き差ししてください。

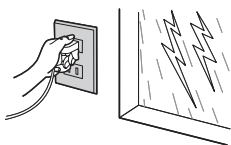


#### 雷が鳴り出したら、電源プラグやアンテナ線にふれない



接触禁止

落雷すると、感電につながります。



#### 電源プラグは、根元までしっかりと差し込む



接触不良で火災・感電につながります。

- いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
- プラグは時々点検してください。

#### 電源プラグのほこりなどは取る



湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- プラグは時々点検してください。

### ご使用について

#### 内部に金属物を入れたり、水をかけたりぬらしたりしない



水ぬれ禁止

火災・感電・故障につながります。

- 乳幼児にご注意ください。



#### 分解や改造をしない



分解禁止

火災・感電・故障につながります。

- 修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。



### 異常時について

#### 異常が起これたら、使うのをやめ、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・内部に金属や水、異物が入ったとき
- ・キャビネットが破損したとき
- ・煙が出る、異常に熱い、においや音などがするとき

火災・感電につながります。

- 販売店にご相談ください。



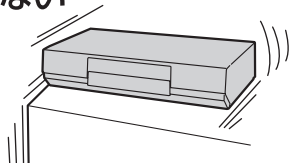
## ⚠ 注意

### 設置・接続について

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない



禁止



落下すると、けがをしたり、製品の故障の恐れがあります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない



禁止



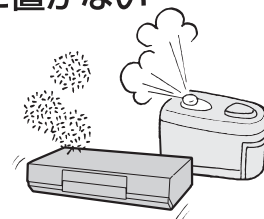
高温になると発熱し、火災・感電の恐れがあります。

●押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ、じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない



禁止



水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電の恐れがあります。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない



禁止

倒れたり落下などをして、けがをする恐れがあります。また、重量でキャビネットが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障の恐れがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要です



アンテナが倒れると、けがや感電する恐れがあります。

●販売店にご相談ください。

- 1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。  
（特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です）
- 費用についても、そのときお確かめください。

### ご使用について

カセット挿入口に指を挟まれないように注意する



指に注意



けがをする恐れがあります。

●乳幼児にご注意ください。

### 持ち運びについて

コード類を接続したまま移動させない



禁止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障の恐れがあります。

●必ず、接続を外してから移動させてください。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く



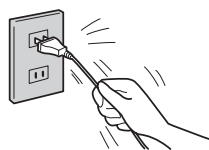
電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電する恐れがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。（テープ保護のため、カセットも取り出しておいてください）

電源コードを持って抜かない



禁止



コード破損の原因となり、火災・感電の恐れがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

### 乾電池について

電池は正しく取り扱う



- ・⊕と⊖を確かめ、正しく入れる
- ・長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない



禁止

- ・⊕ ⊖部に他の金属物を接触させない
- ・新しい電池と古い電池をまぜて使わない
- ・充電式電池や種類が違う電池を使わない

- ・分解、加工（はんだ付けなど）、加圧、加熱、火中投入などをしない
- ・液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする恐れがあります。
- 万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

# 使用上のお願い

きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点を守りください。

接続するときは、すべての機器の電源を切ってから接続してください。

## 「露付き」について

- 本機やカセットに「露付き」が起こると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付く、故障の原因になります。
- 「露付き」が起こりやすいとき
  - ・梅雨の時期
  - ・本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
  - ・寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
  - ・湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
- 「露付き」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

## お手入れについて

### ■キャビネットが汚れているとき

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

### ■汚れがひどいとき

- 中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

## 移動・輸送するとき

落としたり、ぶつけたりしない

カセットを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す

- 引っ越しなどで輸送するときは、購入時の包装箱に入れてください。

## 使用するとき

カセット挿入口にカセット以外のものを入れない

揮発性の殺虫剤などがかからないようにする

- キャビネットが変形したり、塗装がはげる恐れがあります。

## 録画・再生中

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けない

- 映像・音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりする恐れがあります。
- 特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

## 大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく

- 本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

## 使わないとき

- 電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約1.5ワット(時刻表示消灯時は約0.7ワット)の電力を消費しています。
- 機能を保つため、1カ月に一度くらいは再生などをしてお使いください。

## 著作権について

- あなたが録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 著作物を無断で放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

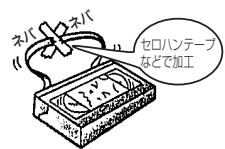
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

## カセットについて

### ■品質のよいカセットを使う

お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確かめる

- 品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。
- 品質の悪いカセット(テープ)の例
  - ・水などの液体やほこり、カビなどが付いている
  - ・テープが波打ったりクシャクシャになっている
  - ・テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
  - ・テープがたるんでいる
- このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたり、テレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。
- このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。
- 湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)



### ■カセットの取り扱いについて

落としたり、激しい振動を与えたりしない

お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない

- このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付く、故障の原因になります。

新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う

- 新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく

- このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

次のようなところに置いたり保管したりしない

- ・ほこりの多いところ
- ・高温になるところ(推奨温度: 15℃～25℃)
- ・温度差が激しいところ・湿度の高いところ(推奨湿度: 40%～60%)
- ・湯気や油煙の出るところ
- ・冷暖房機器に近いところ
- ・自動車のダッシュボードの中

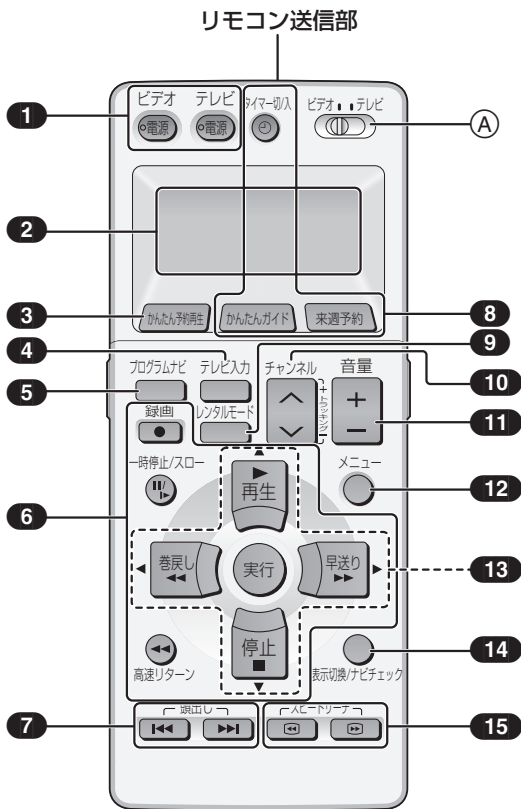
強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない

- 強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

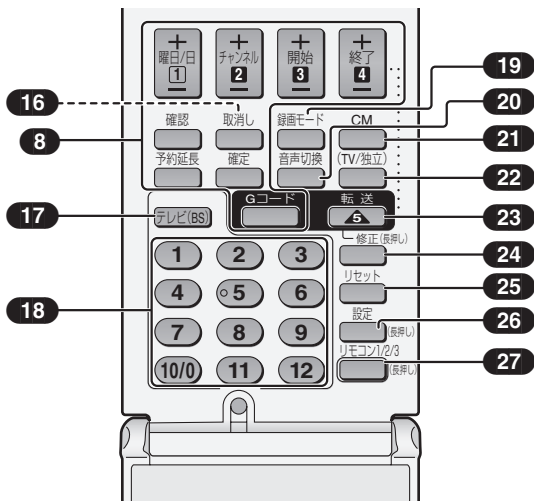
# 各部の働き

リモコン (本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています)

使用前



## ふたをひらいたところ



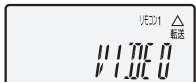
### テレビ BS チャンネルの選びかた

[テレビ (BS)] を押したあと、約 10 秒以内に [5]、[7]、[9]、[11] を押す。  
(例) チャンネル [へ][V] など

ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ]、[テレビ] にすると、操作対象が切り換わるボタンを操作したときに、リモコン表示部に“VIDEO”、“TV”とそれぞれ表示されます。  
例) チャンネル [へ][V] など

例) [ビデオ] を選んだとき

リモコン  
表示部



### ① [ビデオ / テレビスイッチ]

ビデオの操作をするときは [ビデオ] を、テレビの操作をするときは [テレビ] を選んでください。

- 1 電源を切 / 入する ..... (→11)
- 2 リモコン表示部
- 3 ビデオ : かんたん予約再生する ..... (→26)
- 4 テレビ : テレビの入力を切り換える ..... (→11,19)
- 5 ビデオ : プログラムナビ画面を表示する ..... (→24)
- 6 ビデオ : 再生や録画時の操作 ..... (→14,18)
- 7 ビデオ : 頭出しする ..... (→25)
- 8 ビデオ : 予約録画時の操作 ..... (→20 ~ 23)
- 9 ビデオ : 再生時の画質を選ぶ ..... (→16)
- 10 チャンネルを順に切り換える ..... (→11,12,18)
- 11 ビデオ : トラッキングや垂直同期を調整する ..... (→17)
- 12 テレビ : 音量を調節する ..... (→11)
- 13 ビデオ : メニュー画面を表示する ..... (→13,29)
- 14 ビデオ : 項目などを選んで実行する ..... (→13,29)
- 15 ビデオ : 時刻・テープカウンター・  
テープ残量を表示する ..... (→28)
- 16 ビデオ : 再生中の番組の情報を確かめる ..... (→25)
- 17 ビデオ : 高速で早送り (巻き戻し) 再生する ..... (→15)
- 18 ビデオ : 予約内容や不要なチャンネルなどを  
取り消す ..... (→13,22,25)
- 19 テレビ : BS 番組のチャンネルを選ぶ ..... (→ 下記)
- 20 チャンネルの数字や G コード予約などの  
番号を入力する ..... (→12,18,19,20)
- 21 ビデオ : 録画モードを選ぶ ..... (→18)
- 22 ビデオ : 音声を切り換える ..... (→28)
- 23 ビデオ : CM をとばして再生・録画する ..... (→16,18,20,21)
- 24 このボタンは働きません。
- 25 ビデオ : リモコンで行った設定などを  
本体に転送する ..... (→12,20,21)
- 26 ビデオ : 予約内容を修正する ..... (→22)
- 27 このボタンは働きません。
- 28 ビデオ : テープカウンターをリセットする ..... (→28)
- 29 ビデオ : 各種設定を行う ..... (→11,12,14)
- 30 ビデオ : リモコンモードを変更する ..... (→29)

### 【お願い / ヒント】

- [録画●] ボタンなど誤動作や各種設定にかかわるボタンは、誤って押してしまうことを防ぐため、他のボタンよりも凹凸が少なくなっています。
- 本書では、ボタン名を [▶再生] などで示し、「各部の働き」以外のページでは“ボタン”を省略しています。
- リモコンでのテレビの操作は、テレビメーカー設定 (→11) 後に行えるようになります。

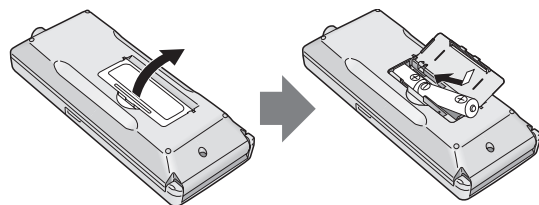
# 各部の働き (つづき)

## リモコン (つづき)

### ■電池の入れかた

ふたを開け、  
**単 4 形乾電池 (付属) を入れる**

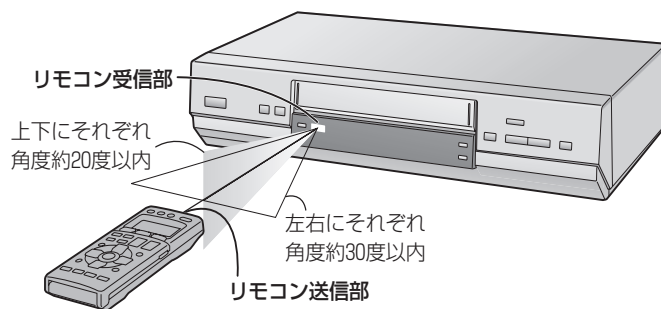
● $\oplus\ominus$ を確認してください。



入れたあとは、ふたを元どおり閉じてください。

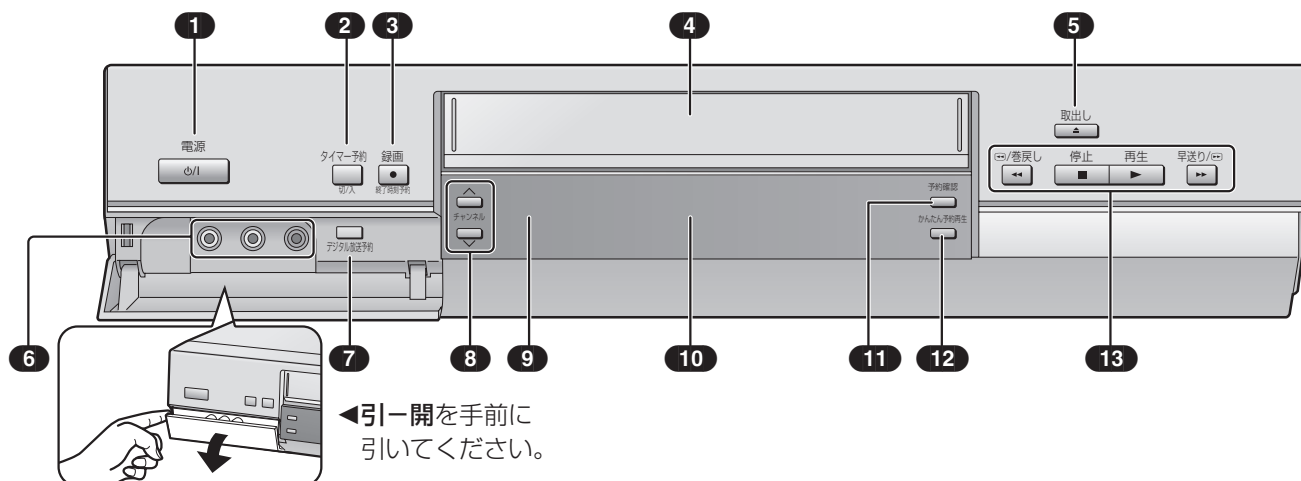
- リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。  
ニッケルカドミウム
- 充電式電池 (Ni-Cd など) は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1 カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

### ■操作のしかた (使用範囲)



- 操作できる範囲は正面で約 7 m 以内、角度は左右に約 60 度、上下に約 40 度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっていると、操作できない場合があります。

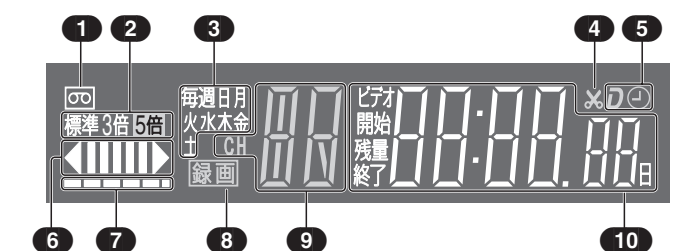
## 本体



◀引-開を手前に引いてください。

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| ① 電源を切 / 入する ..... (→11)                | ⑧ チャンネルを切り換える ..... (→18) |
| ② 予約録画を切 / 入する ..... (→23)              | ⑨ リモコン受信部 ..... (→ 上記)    |
| ③ 録画する / 終了時刻予約録画をする ..... (→18,19)     | ⑩ 本体表示窓 ..... (→ 下記)      |
| ④ カセット挿入口 ..... (→14)                   | ⑪ 予約内容を確認する ..... (→22)   |
| ⑤ カセットを取り出す ..... (→14)                 | ⑫ かんたん予約再生する ..... (→26)  |
| ⑥ 外部入力する ..... (→31)                    | ⑬ 再生時の基本操作 ..... (→15)    |
| ⑦ BS (または CS) デジタル放送を予約録画する ..... (→34) |                           |

### 本体表示窓



- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| ① カセットが入っているとき            | ⑥ 標準 3 倍 5 倍          |
| ② 録画モード ..... (→18)       | ⑦ 録画                  |
| ③ 予約録画日 (曜日) ..... (→20)  | ⑧ 録画時                 |
| ④ CM カット録画時 ..... (→18)   | ⑨ 現在の受信チャンネル          |
| ⑤ 予約録画待機中・実行中 ..... (→23) | 予約録画チャンネル ..... (→20) |

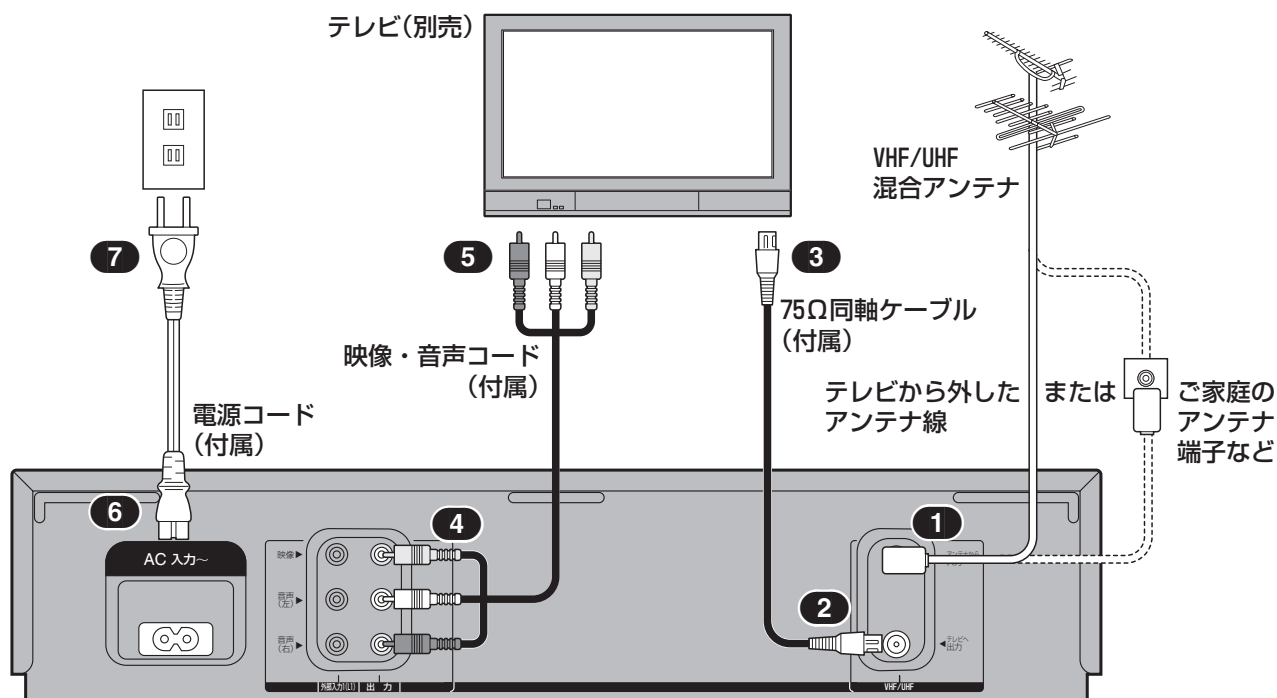
- |                            |                       |
|----------------------------|-----------------------|
| デジタル放送予約録画時 ..... (→34)    | ⑩ 現在時刻                |
| ⑥ テープ動作状態 ..... (→15)      | 予約開始・終了時刻 ..... (→20) |
| ⑦ テープ残量 ..... (→28)        | テープカウンタ ..... (→28)   |
| ⑧ 録画時                      | 予約録画日 ..... (→20)     |
| ⑨ 現在の受信チャンネル               | テープ残量 ..... (→28)     |
| 予約録画チャンネル ..... (→20)      |                       |
| テープリフレッシュ時 ..... (→27)     |                       |
| プログラムナビデーター確認中 ..... (→24) |                       |



# <準備1> 接続する

## VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する

使用前



**準備** ●各機器の電源を切っておく。  
(接続は乾いた手で行ってください)

1	テレビから外した アンテナ線を接続する (VHF/UHF・アンテナから入力端子 ①)
2	75Ω 同軸ケーブル (付属) を 接続する (VHF/UHF・テレビへ出力端子 ② ~ VHF/UHF アン テナ入力端子 ③)
3	映像・音声コード (付属) を 接続する (出力端子 ④ ~ ビデオ入力端子 ⑤) ●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く 場合を説明しています。 ●音声端子が1つしかない(モノラル)テレビをお使い のときは、ステレオ↔モノラルの映像・音声コード (別売)をお使いください。
4	電源コード (付属) を 接続する (AC 入力ソケット ⑥ ~ ご家庭の電源コンセント ⑦)

■テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケー  
ブルでないとき

●別売の部品や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談くだ  
さい。

■テレビにビデオ入力 (映像・音声) 端子がないとき

●本機と接続することはできません。

## 時刻表示を確かめる

1	電源コンセントに接続したあと、 本体表示窓の現在時刻が合っているか、 確かめる
2	間違っていたら、 合わせ直す (→30)

### 【お願い/ヒント】

- 本機は時刻を合わせて工場出荷されています。自動バック  
アップ機能 (→ 下記) で時刻を記憶していますので、通常は時  
刻合わせする必要はありません。
- ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。(→30)
  - ・誤差が2分以上あるとき
  - ・時刻表示が“0:00”で点滅してい

本体表示窓

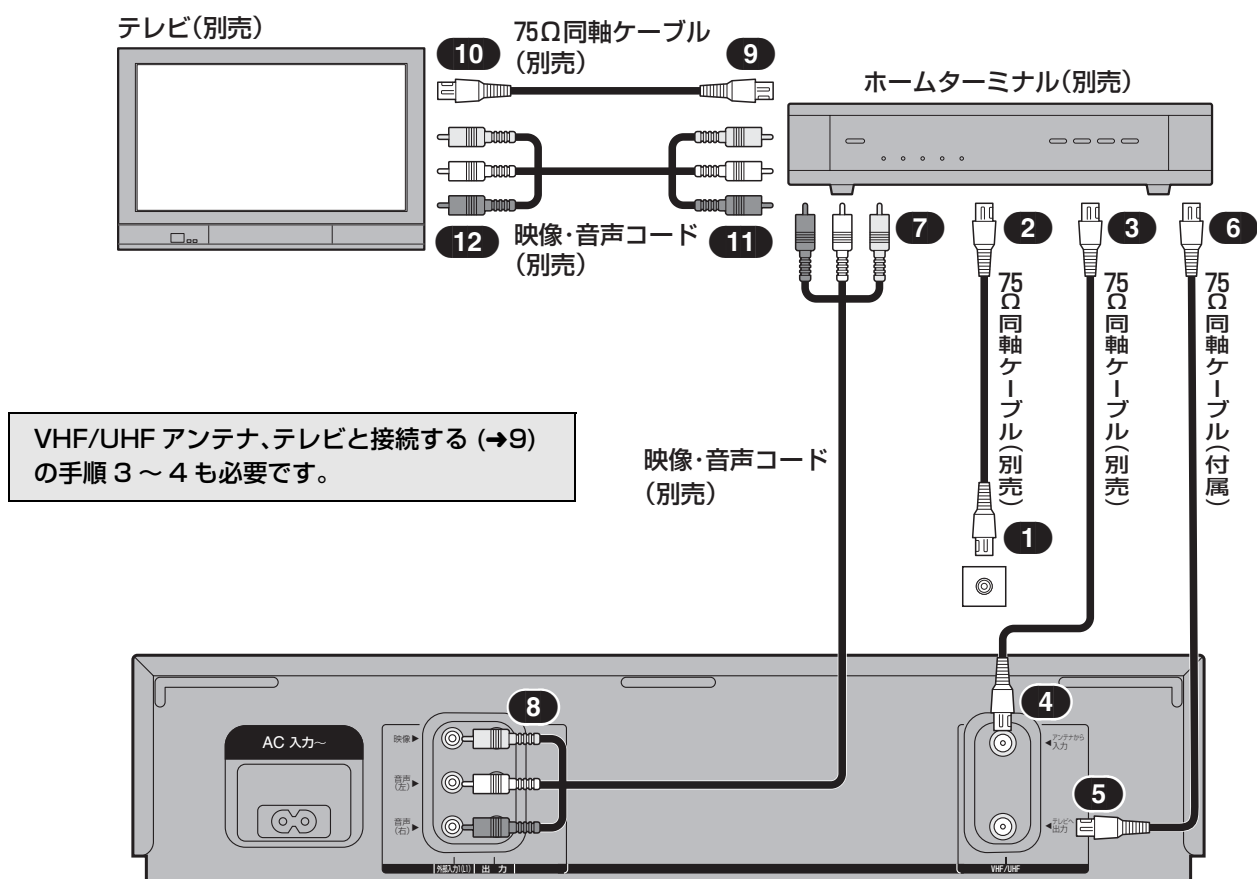


### ■自動バックアップ機能について

- 工場出荷時より約5年間は時刻を記憶しています。
- 設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。
- 停電に対応しています。
- 2分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせ  
ると、より正確な時刻になります。(→30)

# <準備1> 接続する(つづき)

## CATV ホームターミナル、テレビと接続する



**準備** ●各機器の電源を切っておく。  
(接続は乾いた手で行ってください)

<b>1</b>	<b>75Ω 同軸ケーブル (別売) を接続する</b> (ご家庭のケーブル端子 <b>1</b> ~ ケーブル入力端子 <b>2</b> )
<b>2</b>	<b>75Ω 同軸ケーブル (別売) を接続する</b> (ケーブル出力 [VTR へ] 端子 <b>3</b> ~ VHF/UHF・アンテナから入力端子 <b>4</b> )
<b>3</b>	<b>75Ω 同軸ケーブル (付属) を接続する</b> (VHF/UHF・テレビへ出力端子 <b>5</b> ~ ビデオ RF 入力 [VTR 出力から] 端子 <b>6</b> )
<b>4</b>	<b>映像・音声コード (別売) を接続する</b> (映像・音声出力 [VTR] 端子 <b>7</b> ~ 外部入力 1 (L1) 端子 <b>8</b> )
<b>5</b>	<b>75Ω 同軸ケーブル (別売) を接続する</b> (RF 出力 [TV 入力へ] 端子 <b>9</b> ~ VHF/UHF アンテナ入力端子 <b>10</b> )
<b>6</b>	<b>映像・音声コード (別売) を接続する</b> (映像・音声出力 [TV] 端子 <b>11</b> ~ ビデオ入力端子 <b>12</b> )

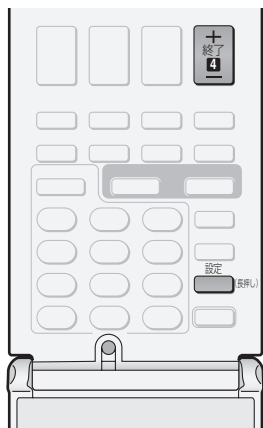
### 【お願い/ヒント】

- CATV 放送をご覧になるには、CATV 会社との受信契約が必要です。
- CATV 会社と新たに受信契約をされたときは、CATV 会社が接続してくれます。
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録画したりするには、専用のホームターミナル(アダプター)(別売)が必要です。
- CATV 放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
- マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。(→13) 特に、各チャンネルのガイドチャンネルを設定しておかないと、G コード予約ができません。
- ホームターミナルやCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。

# <準備2> 設定する



## ■ふたをひらいたところ



## テレビを操作できるようにする (テレビメーカー設定)

本機のリモコンでテレビの操作ができるようにします。

**準備** ●テレビの電源を入れる。

1	ビデオ・テレビ 	[ テレビ ] にする																																	
2	設定  (長押し)	押し続けて  マークを出し、 さらに 2 回押す  リモコン表示部 																																	
3		メーカー番号を合わせる 数回押す  																																	
<table> <tr> <th>メーカー名</th><th>番号</th><th>メーカー名</th><th>番号</th></tr> <tr> <td>松下</td><td>①⑩②②③</td><td>パイオニア</td><td>⑬</td></tr> <tr> <td>アイワ</td><td>⑩</td><td>ビクター</td><td>⑭</td></tr> <tr> <td>N E C</td><td>⑥⑮</td><td>日立</td><td>⑤②①</td></tr> <tr> <td>三洋</td><td>⑦⑯</td><td>富士通ゼネラル</td><td>⑨</td></tr> <tr> <td>シャープ</td><td>②⑪②①</td><td>フナイ</td><td>⑰</td></tr> <tr> <td>ソニー</td><td>③⑰</td><td>三菱</td><td>⑧⑫</td></tr> <tr> <td>東芝</td><td>④</td><td></td><td></td></tr> </table>	メーカー名	番号	メーカー名	番号	松下	①⑩②②③	パイオニア	⑬	アイワ	⑩	ビクター	⑭	N E C	⑥⑮	日立	⑤②①	三洋	⑦⑯	富士通ゼネラル	⑨	シャープ	②⑪②①	フナイ	⑰	ソニー	③⑰	三菱	⑧⑫	東芝	④					
メーカー名	番号	メーカー名	番号																																
松下	①⑩②②③	パイオニア	⑬																																
アイワ	⑩	ビクター	⑭																																
N E C	⑥⑮	日立	⑤②①																																
三洋	⑦⑯	富士通ゼネラル	⑨																																
シャープ	②⑪②①	フナイ	⑰																																
ソニー	③⑰	三菱	⑧⑫																																
東芝	④																																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>●テレビに向けて操作します。</li> <li>●メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。</li> </ul>																																			
4	リモコンのふたを 閉じる																																		
5	テレビ チャンネル 	音量  	正しく操作できるか 確かめる  ●テレビの電源を入れ、チャンネルを切り換えたり音量を調節してみてください。																																

## 【お願い/ヒント】

- 複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- リモコンの電池が完全に消耗し、長期間放置したままになっていると、設定はすべて消えます。

使用前

## テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面が映るか確かめてください。  
ビデオの映像を見るときも、下記の操作を行ってください。

1	ビデオ・テレビ	[ テレビ ] にする
2	テレビ入力	テレビの入力をビデオ入力にする 数回押す
3	ビデオ・テレビ	[ ビデオ ] にする
4	ビデオ 電源	電源を入れる 押す
5	メニュー	本機の画面が映っているか 確かめる 押す

■メニュー画面を消す  
[メニュー] を押す。




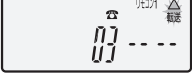



# < 準備2 > 設定する(つづき)

## 市外局番でチャンネルを合わせる

(市外局番入力チャンネル設定)

お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。

- 準備**
- アンテナが正しく接続されているか確かめる。
  - テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

<b>1</b>		<b>マークが出るまで 押し続ける</b>		
<b>2</b>	 ~ 	<b>お住まいの都市 またはその都市に 近い市外局番を入 力する (市外局番入力チャンネル設 定一覧表: →38) 押す</b>		
<b>3</b>		<b>押す</b>		
				<p>●オートサーチが始まります。(約 1 分間)</p>
<b>4</b>	チャンネル  または  ~ 	<b>オートサーチが終わったら、 すべてきれいに受信できているか、 チャンネルを切り換えて確かめる 数回押す</b>		<p>●[1]～[12]は、市外局番入力チャンネル設定一覧表 (→38) にあるチャンネルポジション 1 ～ 12 の放送局を直接選ぶことができます。</p>

### 【お願い / ヒント】

- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13～20(愛媛県は14～20)に追加登録されます。
- 設定される各放送局の受信・表示・ガイドチャンネル一覧については、市外局番入力チャンネル設定一覧表 (→38) をご覧ください。

### ■最初から設定し直したいとき

手順2で、[10/0] を6回押し、「000000」

と入力して転送すると、本機のチューナーが



工場出荷時の状態に戻ります。

- ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていますので、このままではGコード予約はできません。

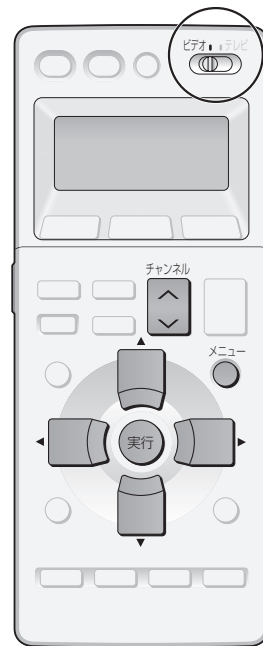
### ■同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき

必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。

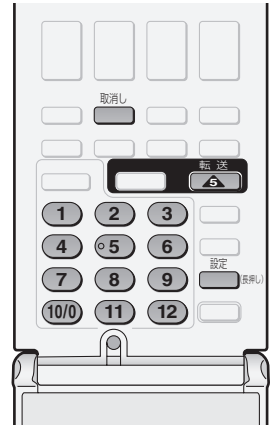
(→ 右ページ)

### ■受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき

マニュアルチャンネル設定 (→ 右ページ) で、必要な設定を行ってください。



### ■ふたをひらいたところ




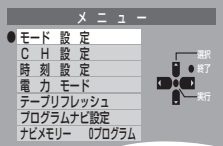

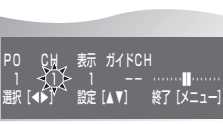
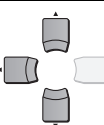

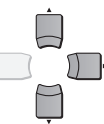



## 自分でチャンネルを合わせる

(マニュアルチャンネル設定)

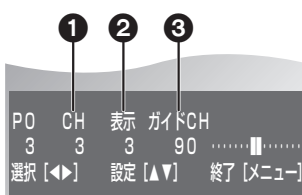
市外局番入力チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、ガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作します。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ/テレビスイッチを[ビデオ]にする。

1	メニュー 押す		
2	[▼]で「CH設定」を選び、 [実行]を押す		
3	[◀]で「PO」を選び、 放送局を登録 させたい位置 (チャンネル ポジション) を選ぶ [▲][▼]を数回押す		 PO: チャンネルポジション
4	[▶]で各項目を選び、設定する(→下記) [▲][▼]を押す		<ul style="list-style-type: none"> <li>●押し続けると10ずつ変わります。</li> <li>●このあと、[実行]を押すと、次のチャンネルポジションに進み、次の放送局の登録ができます。</li> </ul>
5	メニュー 押す		

### ■各項目の設定について

例) 東京でチャンネルポジション「3」にNHK教育テレビを登録する



#### ①CH: 希望の放送局が映るようにする

【例では「3」に合わせる】

放送局から実際の電波を受信します。新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

#### ②表示: 受信した放送局の表示を決める(チャンネル番号)

【例では「3」に合わせる】

決めた数字は、本体表示窓やテレビ画面に表示され、フリーセット予約を行うときもこの数字でチャンネルを合わせます。新聞・雑誌などに載っているチャンネル数字にしておくと選びやすくなります。実際の受信チャンネルとは違う数字/表示になる地域もあります。

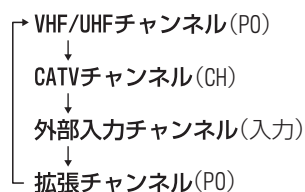
#### ③ガイドCH: Gコード予約ができるようにする

【例では「90」に合わせる】

ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。市外局番入力チャンネル設定一覧表(→38)の「ガイドCH」の項目にある数字に合わせてください。合わせていないとGコード予約できません。

### 【お願い/ヒント】

- チャンネルポジションは、[▲]を押すごとに右記のように変わります。([▼]を押すと逆方向)
- 拡張チャンネルは、将来のシステムに対応するもので、現在は使えません。



### ■不要なチャンネルを削除するときは

削除したい放送局が入っているチャンネルポジションを選んで、[取消し]を押す。

### ■映りの悪いチャンネルを微調整するときは

1 微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ。

2 [◀][▶]で“微調整バー”を点滅させ、

[▲][▼]のどちらかを数回押す。

- 色が付いていないとき…[▲]
- しま模様が出るとき…[▼]

(“II”にすると、元の状態に戻ります)

- 受信状態によっては、調整しきれないことがあります。



### ■CATVのときは

[▲][▼]のどちらかを押して表示を出す。

例) “C —” → “C13”

- “C —”になっていると受信できません。

### ■ガイドチャンネルについて

CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。このときは、Gコード予約するためのガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	受信チャンネル	ガイドチャンネル
	BS 1	71
	BS 3	72
WOWOW	BS 5	73
NHK 衛星第1	BS 7	74
ハイビジョン放送	BS 9	75
NHK 衛星第2	BS11	76
	BS13	77
	BS15	78

# <準備2> 設定する(つづき)

# 再生する

## リモコンの予約チャンネル表示を設定する

本体の表示チャンネルに合わせて、使わない予約チャンネルはとばしておく、素早く合わせることができます。

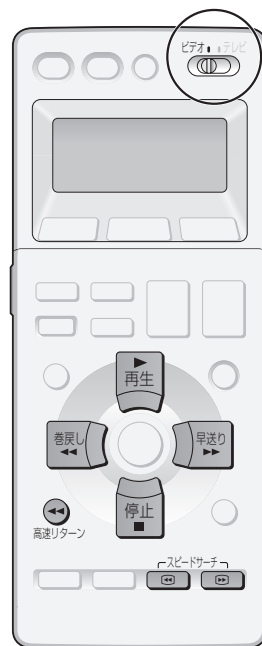
- CATV を受信される方は、必ず下記の操作を行って必要な予約チャンネルを表示させてください。(工場出荷時は、CATVチャンネルはすべてとばされています)

**準備** ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

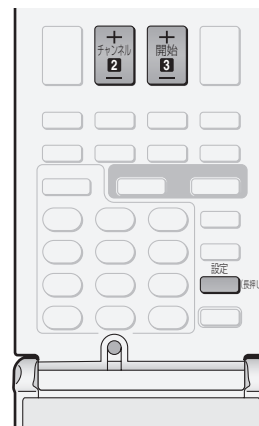
1	設定 (長押し)	⏏マークが出るまで押し、さらに 1 回押す	リモコン表示部
2	+チャンネル 2	とばしたい(表示させたい)予約チャンネルを選ぶ 数回押す ●押し続けると、10 ずつ変わります。	
3	+開始 3	OFF か "On" を選ぶ 押す OFF: とばす On: 表示させる	
4		リモコンのふたを閉じる	

### 【お願い / ヒント】

- 必ず表示チャンネル(本体で表示させているチャンネル)で設定してください。
- 2つ以上のチャンネルをとばしたい(表示させたい)ときは、手順 2 ~ 3 を繰り返してください。
- とばされたチャンネルは、フリーセット予約できません。



## ■ふたをひらいたところ

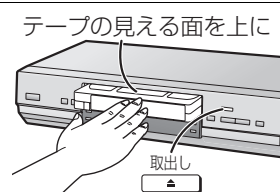


## カセットを入れる

1

テープが見える面を上にして、  
**ゆっくり入れる**

- 自動的に電源が入ります。



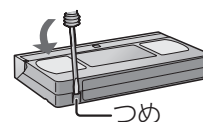
## ■取り出す

【本体】[▲ 取出し] を押す。

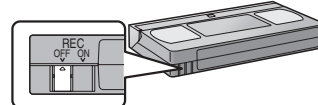
【リモコン】[停止 ■] を約 3 秒以上押す。

## ■録画済みの番組を誤って消さないために

- 誤消去防止用の「つめ」を折ってください。
- 再び録画できるようにするには、折ったところにセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)



- 誤消去防止つまみタイプのカセットは、つまみをスライドさせて "OFF" にしてください。"ON" に戻すと、再び録画できます。カセットの説明書もよくお読みください。



## 再生する

- 準備**
- 録画済みのカセットを入れる。(→ 左ページ)
  - テレビに本機の画面を出す。(→ 11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1



押す

- 再生をやめる**  
[ 停止 ■ ] を押す。

### 早送り (巻き戻し) する

1



停止中に、  
押す



**■高速で巻き戻しする (高速リターン) 押す**  
●テープカウンター表示は出ません。

### 【お願い / ヒント】

- 誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
- カセットが入っているときは、電源が切れていても、[▶ 再生] を押すだけで再生を始めます。
- テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
- 5 倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。また、カセットによっては自動調整できないこともあります。このときは、手動でトラッキングを調整してください。(→ 17)
- 早送り (巻き戻し) は高速で行うため、動作音が大きくなります。また、[ 停止 ■ ] を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。

### ■高速リターンについて

- 始端まで巻き戻すと、テープカウンターは「0:00.00」になります。
- 途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

### ■SQPB(S-VHS 簡易再生) 機能について

- (SQPB= S-VHS Quasi Playback)
- S-VHS 方式で録画された **S-VHS** カセットも再生することができます。ただし、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
  - デジタル (D-VHS) 方式で録画された **D-VHS** カセットは再生できません。

### ■本体表示窓の動作について

テープの進行方向に向かって、バーが繰り返し移動します。バーの移動速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。



### ■テープ残量の目安について

- 録画・再生中のテープの残量をバーの長さで確かめることができます。テープ残量が少なくなるにつれて、バーが減っていきます。
- カセットを入れた直後は、再生を始めてからバーが表示されるまでに多少時間がかかります。



## いろいろな再生

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→ 11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

### 早送り (巻き戻し) しながら見る

1



再生中に、  
押し続ける

- 指を離すと通常再生に戻ります。

または



再生中に、  
短く押す

- 指を離しても早送り (巻き戻し) 再生できます。
- [▶ 再生] を押すと通常再生に戻ります。

### 【お願い / ヒント】

- 音声は出ません。
- 5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
- 約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

### 高速で早送り (巻き戻し) 再生する (スピードサーチ)

通常再生の約 15 倍速 (標準)、約 50 倍速 (3 倍) で見ることができます。

1



押す

▶: 早送り方向

◀: 巻き戻し方向

さらに、速度を切り換えたいときは  
同じ方向のボタンをもう一度  
押す

- 押すごとに、  
標準のとき:  
約 15 倍速 ↔ 約 10 倍速  
3 倍のとき:  
約 50 倍速 ↔ 約 30 倍速  
と変わります。

### ■通常再生に戻す

[▶ 再生] を押す。

### 【お願い / ヒント】

- 音声は出ません。
- 15 倍速 (50 倍速) 時に映像が乱れるときは、10 倍速 (30 倍速) に切り換えてご覧ください。
- 5 倍モードで録画された部分はブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
- 約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

# 再生する (つづき)



## いろいろな再生(つづき)

**準備**

- テレビに本機の画面を出す。(→11)
- ビデオ / テレビスイッチを[ビデオ]にする。

静止画・スローで見る

1

- 一時停止/スロー  
  
■ 静止画再生  
再生中に、  
**短く押す**
- 一時停止/スロー  
  
■ スロー再生  
再生中に、  
**約 2 秒以上押し続ける**

■通常再生に戻る

●静止画再生のときは、もう一度[一時停止/スローII/▶]を押しても、通常再生に戻ります。

**【お願い / ヒント】**

- 音声は出ません。
- 5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
- 静止画再生を約5分以上、スロー再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。

番組を繰り返し見る（自動巻戻し再生）

同じ番組を繰り返して見ることができます。

- 1 再生中に、  
5 秒以上押す

●この機能は解除するまで働き続けます。

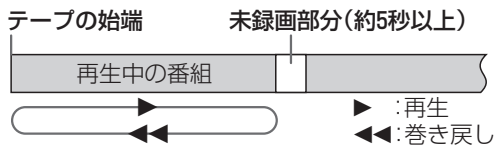
## ■解除する

もう一度、[▶ 再生]を押す。

●停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

【お願い / ヒント】

- 番組の終わりに未録画部分が約 5 秒以上あるときに、正しく働きます。(未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されてしまいます)




- 再生中の番組よりも前の部分に、約 5 秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。
- テープの始端に未録画部分が約 5 秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

## CM を早送りして見る（自動 CM 早送り再生）


CM を自動的に早送りして再生できます。

# 1

CM



## 再生前または再生中に、 押す



- CM中に押したときは、そのCMの間は正しく動きません。

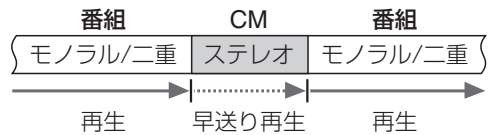
## ■解除する

[CM] を押し、“自動 CM 早送り 切”を表示させる。

- 電源を切っても解除されます。

【お願い / ヒント】

- 番組がモノラル放送または二重放送(2カ国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに正しく働きます。  
(CMの前後が少し切れた状態で再生されます)



- 次のようなときは正しく働きません。
  - ・番組がステレオ放送のとき(CMも通常どおり再生されます)
  - ・CM がモノラル放送または二重放送のとき
  - ・CM 以外でも、音声モノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  - ・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
  - ・外部入力録画(BS デジタル /CS デジタル放送を含む)したカセットを再生するとき

画質を変えて見る

通常の再生画質以外に、2 種類の画質に切り換えることができます。

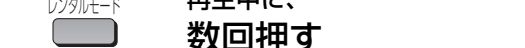
レンタルソフトなどを見るときに、用途に合わせて切り換えてください。

1

レンタルモード

再生中に、  
数回押す

ダイナミック



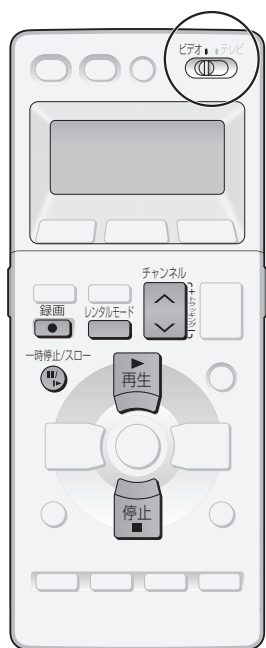
## ■画質の種類

- スタンダード(工場出荷時):  
通常の画質です。
- ダイナミック:  
輪郭をすっきりさせ、メリハリのある映像が楽しめます。
- ソフト:  
通常の画質よりもソフトな映像にします。

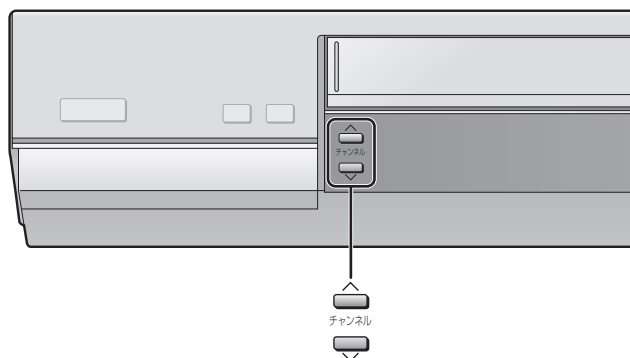
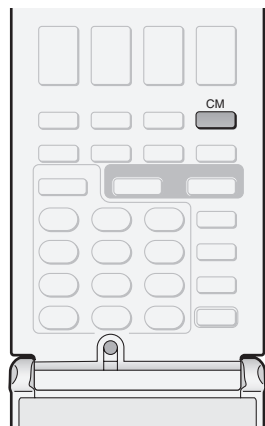
【お願い / ヒント】

- 再生中の画質を変えるための機能ですので、それ以外では働きません。





## ■ふたをひらいたところ



## きれいに再生できないとき

再生画面にノイズが出るときは、次の3つの要素が考えられます。

① **トラッキングがずれている**  
(白い帯状のノイズが出るときなど)



② **ビデオヘッドが汚れている**  
(画面全体にノイズが出るときなど)



③ **テープがいたんでいる**

ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となる恐れがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

**準備** ●ビデオ/テレビスイッチを[ビデオ]にする。

### ① トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別のビデオで録画されたカセットを再生するとすれやすくなります。

1



## 再生中に、 どちらかを押し続ける

- ノイズが消えるまで押し続けてください。
- 2つ同時に押すと、自動調整に戻ります。

### 【お願い/ヒント】

- 調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- テープによっては、調整しきれないことがあります。
- 静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
- 本体のチャンネル[▽][△]でも調整できます。

### ② ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に“U11”が表示されたときは、ビデオヘッドの汚れが考えられます。



またこのとき、テレビ画面には右図のような表示が出ます。

ヘッドをクリーニングしてください

1



## 乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)を入れ、 約10秒間録画する

- 約10秒後に[停止■]を押してください。
- このあと、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。

### 【お願い/ヒント】

- 3回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

### 静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

1



## 静止画再生中に、 どちらかを押し続ける

- ゆれが止まるまで押し続けてください。
- 2つ同時に押すと、元の状態に戻ります。

### 【お願い/ヒント】

- 本体のチャンネル[▽][△]でも調整できます。
- テレビの垂直同期も調整してみてください。(テレビの説明書をご覧ください) (お買い上げの販売店にご相談ください)

# 録画する

## テレビ番組を録画する

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。
  - 本機の時刻が正しいことを確かめる。
  - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→14)

<b>1</b>	<p>チャンネル ↑ ↓</p> <p><b>チャンネルを選ぶ 押す</b></p> <p>本体表示窓</p> <p>CH 4</p> <p>1 ~ 12</p>
<b>2</b>	<p>録画モード</p> <p><b>録画モードを選ぶ 数回押す</b></p> <p>3倍</p> <p><b>標準:</b> カセットに表示されている時間の録画ができます。</p> <p><b>3倍:</b> 標準に対して3倍の録画ができます。</p> <p><b>5倍:</b> 標準に対して5倍の録画ができます。</p>
<b>3</b>	<p>録画</p> <p>一時停止/スロー</p> <p><b>押す</b></p> <p>さらに録画中に…</p> <p><b>■一時停止したい 押す</b></p> <p>●もう一度押すと録画を続けます。 [録画●]を押しても再開できます。</p> <p><b>■CMをとばして録画したい (CM カット録画)</b></p> <p>“✂”を表示させる</p> <p><b>押す</b></p> <p>●CM 中に押したときは、そのCMの間はとばすことができません。</p>

### ■録画をやめる

[停止 ■] を押す。

### 【お願い / ヒント】

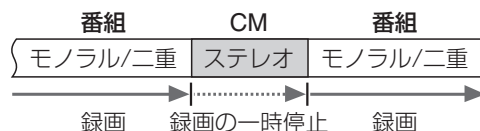
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。(録画の一時停止中は変えることができます)
- 録画の一時停止を 5 分以上続けると、テープとヘッド保護のため停止します。

### ■5 倍モードについて

- 録画を始めたあとの約 8 秒間、本体表示窓の“5倍”が点滅します。
- 本機で 5 倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。カセットのラベルに「5 倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。
- 他のビデオで再生したり保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。

### ■CM カット録画について

- 番組がモノラル放送または二重放送 (2 カ国語放送など) で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。  
(CM の前後が少し切れた状態で録画されます)



- 次のようなときは、正しく働きません。
  - ・番組がステレオ放送のとき
  - ・CM がモノラル放送または二重放送のとき (このようなときは、次の CM からは CM カットは働きません)
  - ・CM 以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  - ・外部入力チャンネル (BS デジタル / CS デジタル放送を含む) を録画するとき

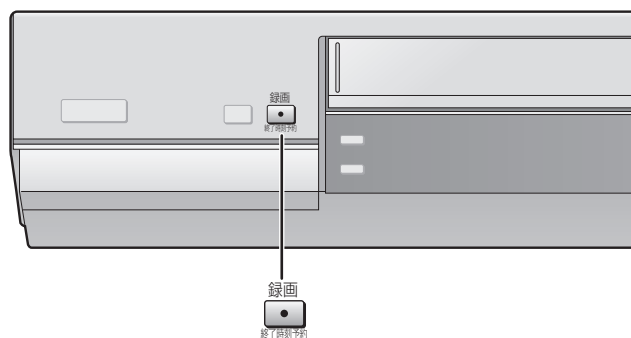
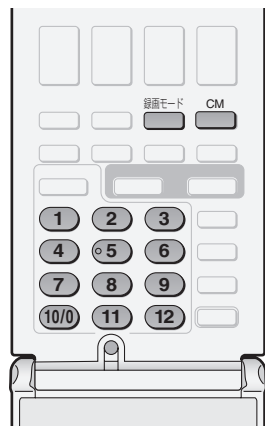
### CM カットを解除する

もう一度、[CM] を押す。

- “✂”が消えます。電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されます。



## ■ふたをひらいたところ



録画  
終了時刻予約

## 録画中にテレビで別番組を見る

録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。

- 録画に影響はありません。
- 予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

1	ビデオ / テレビ	録画中に、 [ テレビ ] にする
2	テレビ入力	テレビが受信しているチャンネルに 切り換える 数回押す
3	チャンネル	見たいチャンネルを選ぶ 押す



1 ~ 12

## 終了時刻だけを予約して録画する

( 終了時刻予約録画 )

指定した時刻になると、自動的に録画をやめ電源を切ります。

- 急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

1	録画 終了時刻予約 【本体】	録画中に、 押す 
		●本体表示窓に現在時刻と録画終了時刻 “--:--” が表示されます。
2	録画 終了時刻予約	続けて数回押す ●30分単位で録画終了時刻が変わります。 ●最大 2 時間先まで予約できます。 ●本体表示窓は以下のように変わります。 

## ■解除する

本体の [ ●録画 / 終了時刻予約 ] を数回押し、録画終了時刻を “--:--” にする。

- 終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。

## 【お願い / ヒント】

- リモコンの [ 録画● ] では動きません。
- 予約録画 ( G コード予約やフリーセット予約 ) 中は動きません。

# 予約録画する

## Gコードで予約する(Gコード予約)

予約したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送するだけで予約できます。

- 1カ月以内の番組を最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

### Gコードとは

テレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。

(最大8けた)

00	夜のワイドショー
	▽私の結婚観 田村純子
	▽あの有名選手に迫る
	市原幸子 松公子
	78864
55	N
	20668

### 予約を正しく行うために

- ガイドチャンネルを正しく設定してください。複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

### 準備

- テレビに本機の画面を出す。(→11)
- ビデオ/テレビスイッチを[ビデオ]にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→14)

1

Gコード

押す

2

1 ~ 10/0

Gコードを  
入れる

●間違えて押したときは、[Gコード]を2回押し、入れ直してください。

さらにお好みで…

■録画モードを選びたい

録画モード

数回押す

●“標準”、“3倍”、“5倍”、“標準3倍”から選びます。

●“標準3倍”について、詳しくは(→22)

■CMをとばして録画したい(CMカット予約)

CM

押す

●“X”を表示させます。

●詳しくは(→18)

■野球放送などの延長に備えて、録画終了時刻を延長しておきたい(予約延長)

予約延長

数回押す

●詳しくは(→右記)

3

転送

押す

### ■続けて予約を追加する

手順1～3を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)



### ■ふたをひらいたところ



### ■予約録画の終了時刻を延長する(予約延長)

- 予約した番組の終了時刻を最大2時間先まで延長できます。
- [予約延長]を押すごとに延長される時間が変わります。  
15分→30分→45分→60分→90分→120分→延長しない

### ■転送直後に予約内容を修正する

テレビ画面に予約内容が出ている間(約14秒間)は、以下のボタンで修正できます。

[1] 曜日/日: 毎日・毎週予約など(→21)

[2] チャンネル: 予約チャンネル

[3] 開始: 開始時刻 [4] 終了: 終了時刻

[CM]: CMカットする・しない

[録画モード]: 録画モードの変更 [予約延長]: 終了時刻の延長

### ■「CH」の項目が「G ー」(点滅)になっているとき

予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。このときは、

[+ チャンネル]で予約したいチャンネルに合わせ、[確定]を押す。予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

### ■予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき

Gコード予約は、番組開始・終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。

ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。(→上記)

### 【お願い/ヒント】

- テレビ画面に“予約ミス”と表示されたときは、設定が間違っています。もう一度最初から予約し直してください。
- Gコード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

### Gコード予約のしかたがわからないとき (かんたん予約ガイド)

テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1

かんたんガイド

押す

●表示を消すには、2回押します。

■「Gコード」ボタンを押す

2 [1]～[10/0]でGコードを入力する(リモコン表示で確認)

3 [転送]ボタンを押す

ガイド終了・・・「かんたんガイド」を2回押す



## Gコードなしで予約する(フリーセット予約)

予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などを自分で設定する予約方法です。

- 1カ月以内の番組を最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ/テレビスイッチを【ビデオ】にする。
  - 本機の時刻が正しいことを確かめる。
  - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→14)

1



### 予約する

- 1 予約日  
2 予約チャンネル  
3 開始時刻  
4 終了時刻

さらにお好みで...

#### 録画モードを選びたい



数回押す



- “標準”、“3倍”、“5倍”、“標準3倍”から選びます。
- “標準3倍”について、詳しくは(→22)

#### CMをとばして録画したい(CMカット予約)



押す

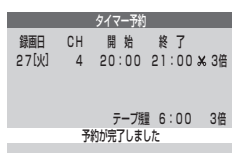


- “X”を表示させます。
- 詳しくは(→18)

2



押す



#### すぐに予約録画を始めたいとき

2 予約チャンネルと4 終了時刻だけ合わせて【転送/修正(長押し)】を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

#### 続けて予約を追加する

手順1～2を繰り返す。  
(予約待機状態でも予約できます)

#### 予約チャンネルの変わりかた

- [+] 側を押すごとに、  
→ VHF/UHF → BS → CATV\* → 外部入力と変わります。  
\* 工場出荷時はとばされています。  
[-] 側を押すと逆方向)  
●押し続けると、10ずつ変わります。  
●必ず本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。それ以外のチャンネルは予約できません。

#### 予約日(曜日/日)の変わりかた

[+] 側を押すごとに、

#### →今日の予約

(今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約)

現在時刻が16時10分  
ならば、翌日の16時09分までが“今日”になります。



→ 1週間以内 → 1カ月以内 → 毎日 → 毎週と変わります。

([-] 側を押すと逆方向)

- 毎日・毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

#### 3 開始時刻 / 4 終了時刻の変わりかた

- 押し続けると、30分単位で変わります。
- 時刻は24時間表示です。

### フリーセット予約のしかたがわからないとき (かんたん予約ガイド)

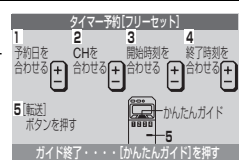
テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1



2 回押す

- 表示を消すには、もう1回押します。



予約録画

### 予約録画の便利機能・その他

#### 来週も同じ番組を予約する(来週予約)

一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。

1



押す

来週予約	CH	開始	終了	
木	8	22:00	23:00	※3倍
火	4	20:00	21:00	※3倍
水	6	21:30	22:00	標準
月	4	19:00	21:00	5倍
土	6	22:30	23:30	標準

- これまでにいった予約録画の内容が表示されます。  
(来週予約設定画面)

2



来週も録画したい予約内容を選ぶ  
押す

来週予約	CH	開始	終了	
木	8	22:00	23:00	※3倍
火	4	20:00	21:00	※3倍
水	6	21:30	22:00	標準
月	4	19:00	21:00	5倍
土	6	22:30	23:30	標準

3



押す

録画日	CH	開始	終了	
1(土)	6	22:30	23:30	標準
29(木)	8	22:00	23:00	※3倍
27(火)	4	20:00	21:00	※3倍
28(水)	6	21:30	22:00	標準
26(月)	4	19:00	21:00	3倍
27(火)	8	22:30	23:30	5倍

4



押す

#### 【お願い/ヒント】

- 来週予約の設定画面では、16番組以上予約録画している場合、古い予約内容から削除されていきます。
- 手順3で、来週予約した内容が予約一覧画面(→22)の1行目に表示されていない場合は、すでに同じ内容で予約が設定されていることが考えられます。その場合は、予約一覧画面に表示されている予約内容を、[▲][▼]を使って確かめてください。

# 予約録画する (つづき)

## 予約録画の便利機能・その他(つづき)

### その他

#### ■録画モードについて

選ばなくても予約できます。

ただし、本体の現在の録画モードによって、以下のように自動的に設定されます。

- 本体が「標準」のとき→「標準 3 倍」
- 本体が「3 倍」のとき→「3 倍」
- 本体が「5 倍」のとき→「5 倍」

#### ■標準 3 倍 (ぴったり録画) について

[録画モード] で「標準 3 倍」を選ぶと、標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に 3 倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。

- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1 番組ごとに働きます。

例) 2 番目の番組の途中から 3 倍モードで録画

#### 予約内容

1 番目 (30分)	2 番目 (60分)
実際の録画状態	
“標準”で 30分録画	“標準”で 15分録画
“標準”で 30分録画	“3倍”で 45分録画

(60分カセットを使ったとき)

- 番組の最初から 3 倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画できません。
- 5 倍モードでは働きません。
- BS デジタル /CS デジタル放送の予約録画では働きません。
- 以下のときは正しく働かないことがあります。
  - ・「モード設定」の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  - ・品質の悪いカセットを使ったとき

#### ■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき

予約内容を修正する (→ 右記)

#### 【お願い / ヒント】

- 転送後は、テープ残量も表示されます。転送時の本体の録画モード (標準、3 倍または 5 倍) で計算されます。ただし、カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。そのあと、予約録画の待機状態になります。(本体表示窓に“①”が表示されます)
- 本体表示窓に“FULL”と表示されたときは、すでに 16 番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(→ 右記)
- 予約録画の待機中はカセットを取り出すことはできません。カセットを入れ替えたいときは、一度、予約録画を解除し (→ 右ページ)、交換後、再度 [タイマー切 / 入①] を押して予約録画の待機状態にしてください。

## 予約内容を確認する・取り消す・修正する

予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消し・修正することができます。また、本体表示窓で予約内容を確認することができます。

- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

### 準備

- テレビ画面で確認・取り消し・修正するときは、テレビに本機の画面を出す。(→ 11)
- ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

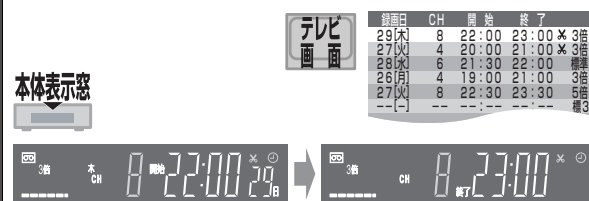
## 確認する・取り消す

1

確認

押す

- テレビ画面に予約一覧画面が、本体表示窓に予約一覧画面で選ばれている予約内容が、それぞれ表示されます。(本体表示窓の予約内容表示は約 14 秒後に消えます)



さらに、取り消したいときは…

確認

取り消したい予約内容を選ぶ  
数回押す

- 押すごとに、1 つ下の予約内容が選ばれます。

2

■取り消すときは、

取消し

押す

- 予約が取り消されます。

録画日	CH	開始	終了	標準
29日	8	22:00	23:00	3倍
27日	4	20:00	21:00	3倍
26日	6	21:30	22:00	標準
26日	4	19:00	21:00	3倍
27日	8	22:30	23:30	5倍
27日	8	22:30	23:30	5倍

## ■予約一覧画面を消す

[メニュー] を押す。

## 修正する

1

確認

修正したい予約内容を選ぶ  
数回押す

- 押すごとに、1 つ下の予約内容が選ばれます。

録画日	CH	開始	終了	標準
29日	8	22:00	23:00	3倍
27日	4	20:00	21:00	3倍
26日	6	21:30	22:00	標準
26日	4	19:00	21:00	3倍
27日	8	22:30	23:30	5倍
27日	8	22:30	23:30	5倍

2

転送

2 秒以上押す

修正 (長押し)

3



修正する (→ 21)

録画日	CH	開始	終了	標準
28日	6	21:00	22:30	標準
+	+	+	+	+

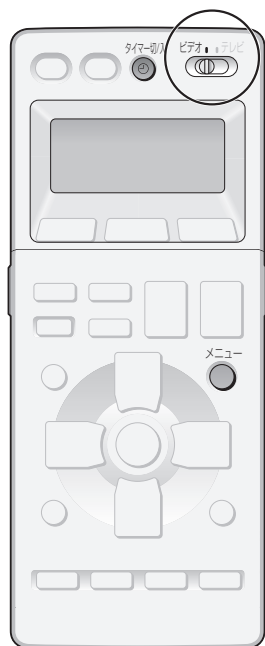
4

確定

押す

5

リモコンのふたを  
閉じる



## ■ふたをひらいたところ



## 予約録画中の番組の終了時刻を延長する

**準備** ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1

予約延長

予約録画中に、  
数回押す



- 押すごとに延長される時間が変わります。  
+15 分→ +30 分→ +45 分→ +1 時間→  
+1 時間 30 分→ +2 時間→延長しない

### 【お願い / ヒント】

- 終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
- 予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。
- デジタル放送予約した番組は予約延長できません。

## 予約録画を解除する

予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたときは、予約録画を解除する必要があります。

また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

**準備** ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

### 予約録画の待機を一時解除する

1

タイマー切/入

押す



- 本体表示窓の“⌚”が消え、電源が入ったときの状態になります。
- もう一度押すと元の状態に戻ります。

### 予約録画を途中でやめる

1

タイマー切/入

予約録画中に、  
押す



- 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。

### 【お願い / ヒント】

- 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度 [タイマー切/入⌚] を押すと予約録画が再開されます。

# 番組を探す

## ナビデータを使って予約録画した番組を探す (プログラムナビ)

ナビデータ(予約録画情報)を使って予約録画した番組を簡単に探すことができます。





- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ/テレビスイッチを[ビデオ]にする。

### プログラムナビを「入」にして予約録画する

1	メニュー 	押す	
2		【▲】【▼】で「プログラムナビ設定」を選び、 【実行】を押す	
3		「プログラムナビ」が選ばれた状態で、 「入」を選ぶ 押す	 <p>●「切」にしていると、予約録画してもナビデータが登録されません。</p>
4	メニュー 	押す	
5		予約録画する (→20、21)	●自動的にナビデータが登録されます。

### 見たい番組を頭出しする

- 準備**
- プログラムナビを「入」にする。(→上記)
  - プログラムナビ「入」で予約録画したカセットを入れる。

1	プログラムナビ 	押す	 <p>録画日 CH 開始 4/26[月] 4 19:00 4/28[水] 6 21:30 4/29[木] 8 22:00</p>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●予約録画した番組の一覧「録画日・CH(チャンネル)・録画開始時間」が表示されます。</li> <li>●ナビメモリー(→右ページ)を使う場合は、そのカセットのカセット番号を控えておかれることをおすすめします。</li> </ul>
2	プログラムナビ 	頭出ししたい番組を選ぶ 数回押す	 <p>録画日 CH 開始 4/26[月] 4 19:00 4/28[水] 6 21:30 4/29[木] 8 22:00</p> <p>●押すごとに、1 つ上の番組が選ばれます。</p>
			<p>選んだあと、3秒以上たつと頭出し開始</p> <p>番組が見つかったと、自動的に再生</p>

### ■頭出しを途中でやめる

- [メニュー]を押す。
- プログラムナビ画面が消え、停止します。

### ■ナビデータについて

- プログラムナビを「入」にして予約録画すると、予約録画情報が自動的に登録されます。
- 登録できる数
  - ・カセットで 20 本分
  - ・全体の番組数で 50 番組(1 本のカセットにつき最大 14 番組)
- 1 本のカセットに 15 番組以上予約録画したときは、古い番組から削除されていきます。
- ナビメモリー(→右ページ)を使って、すでに登録されているプログラム数、カセット数を確認してください。

### ■正しくナビデータを登録するために

- テープの始端から、番組と番組の間をあけないよう予約録画してください。
- 以下のときはナビデータは登録されません。
  - ・通常の録画
  - ・終了時刻予約録画
  - ・デジタル放送予約録画
  - ・映像のない(音声のみの)予約録画
  - ・短い時間の予約録画  
約 15 分(5 倍モード時は約 25 分)以上必要です。
  - ・すでにカセット 20 本分、または 50 番組を登録しているとき  
新しい予約をすると、予約操作の完了後に、「プログラムナビ、残り 0 カセット、データーを消してください」または「プログラムナビ、残り 0 プログラム、データーを消してください」と表示されます。
- 以下の場合には正しく働かないことがあります。
  - ・「モード設定」の「テープ長さ」(→29)を正しく合わせていないとき
  - ・本機以外のビデオで予約録画したカセットを使ったとき(当社製の同機能付きビデオも含む)
  - ・ナビデータのある予約録画番組のところに新しく予約録画したとき  
録画した時間によっては、以前のナビデータが削除されます。

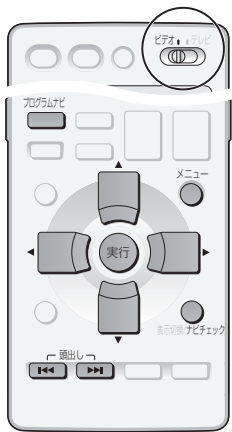
### 【お願い/ヒント】

- カセットを入れると、自動的にナビデータを確認します。



- ナビデータの確認中は、[停止]などを押さないでください。確認中に [停止]などを押して本機の動作を止めてしまうと、プログラムナビが正しく働かないことがあります。
- カセットを入れてもナビデータが確認できなかったときは、[プログラムナビ]を押すと、もう一度確認します。
- 未録画部分で [プログラムナビ]を押しても、ナビデータを確認できません。必ず本機で予約録画した番組の部分で、[プログラムナビ]を押してください。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に「プログラムナビデーターが確認されません」と表示されます。このときは頭出しできません。
- [プログラムナビ]を再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。
- 頭出しが始まったあとや、自動的に再生が始まったあとでも、[プログラムナビ]を押して別の番組を選ぶことができます。





## ■ふたをひらいたところ



## 見たい番組が録画されているカセットを探す (ナビメモリー)

どのカセットに見たい番組が録画されているかを簡単に探すことができます。カセットを本機に入れる必要はありません。

- 探すことができるのは、プログラムナビを「入」にして (→ 左ページ) 本機で予約録画したカセットに限ります。

1	メニュー 押す		メニュー ●モード 設定 テープリフレッシュ プログラムナビ設定 ナビメモリー 57プログラム
2	 [▲][▼] で「ナビメモリー 5*プログラム」を選び、 <b>[実行]</b> を押す	 ●それぞれのカセットに録画された番組のリストが表示されます。	カセット01 ナビメモリー 録画日 CH 開始 4/28 [月] 4 19:00 4/28 [火] 6 21:30 4/29 [水] 8 22:00
3	押す	●それぞれのカセットに録画された番組のリストが表示されます。	

## 再生中の番組の情報を見る (ナビチェック)

ナビデータに登録されている番組の再生中に、番組の情報 (録画日など) をその場で確認することができます。

1	再生中に、 4 回押す (→28)		4月28日 19:00 録画 20:00 CH 6
	●録画日などが表示されます。 ●情報を確認するのに数分かかる場合があります。		

## カセット単位でナビデータを消去する

消去したナビデータは、元に戻すことができません。消去してよいかよく確かめてから行ってください。

1	取消し プログラムナビ画面の表示中に、 約 5 秒以上押す	 カセット01 プログラムナビ 録画日 CH 開始 --/--/-- -- --:--
---	-------------------------------------	--

## 【お願い / ヒント】

- ナビデータを 1 番組ずつ消去することはできません。

## すべてのカセットのナビデータを消去する

左ページ「プログラムナビを「入」にして予約録画する」手順 2 のあと、

1	 <b>[▼]</b> で「プログラムナビオールクリア」を選び、「実行」を表示させる <b>[◀]</b> または <b>[▶]</b> を押す	 プログラムナビ設定 プログラムナビ 切 プログラムナビオールクリア する (実行)
2	 <b>押す</b> ●すべてのカセットのナビデータが消去されます。	

## ■メニュー画面を消す

[メニュー] を押す。

## 【お願い / ヒント】

- この操作を行っても本体内部のナビデータが消えるだけで、カセットにはカセット番号情報が残ったままになります。このため、本体内部のナビデータを消去したカセットを入れて [プログラムナビ] を押しても、正しく表示されません。
- カセットに記録されているカセット番号情報も消去したいときは、テープリフレッシュされることをおすすめします。(→27) ただし、テープリフレッシュを行うと、録画した番組などもすべて消去されます。

## 頭出しで番組を探す

本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

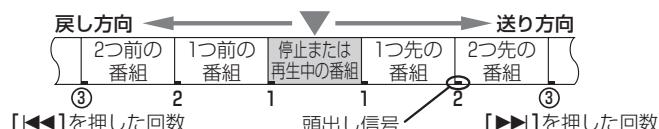
- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

## 1 番組単位で頭出しする

1	 <b>数回押す</b>  早送り方向…[▶▶] 巻戻し方向…[◀◀] ●早送り (巻き戻し) を始め、番組を探します。
---	--

## 【お願い / ヒント】

- 頭出しする番組の指定のしかた：



- 最大 20 番組先 (前) までの番組が指定できます。
- ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
- 以下のときに、頭出し信号が記録されます。
  - ・[録画●]、[●録画 / 終了時刻予約] を押して録画を始めたとき。(録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
  - ・予約録画、デジタル放送予約録画が始まったとき。
  - ・録画中に、リモコンの [録画●] を押したとき。
- 次のときは、正しく探せないことがあります。
  - ・頭出し信号どうしの間隔が短いとき。録画は約 15 分 (5 倍モード時は約 25 分) 以上行ってください。

# 番組を探す (つづき)

## 予約録画した番組をすぐに見る

(かんたん予約再生)

直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

- 準備**
- 見たい番組を予約録画する。(→20,21)
  - テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを[ビデオ]にする。

1

かんたん予約再生

押す

テレビ画面

かんたん予約再生 ◀◀◀

●予約録画した番組の先頭まで自動的に巻き戻したあと再生を始めます。

### 途中でやめる

[停止 ■] を押す。

### 【お願い / ヒント】

- 直前に予約録画したカセットを一度でも取り出すと、その番組の**かんたん予約再生はできません**。

このときは、通常の再生を行ってください。

・かんたん予約再生できる番組がない場合は、テレビ画面に“かんたん予約再生のデータが確認されません”と表示されます。

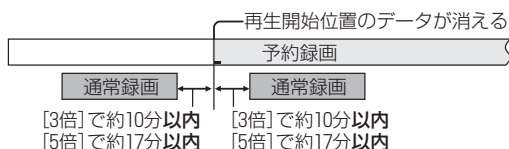
- 次のようなときは正しく働かないことがあります。

・短い時間の予約録画

予約録画は約 15 分 (5 倍モードは約 25 分) 以上行ってください。

・かんたん予約再生する番組のところに新しく通常録画したとき

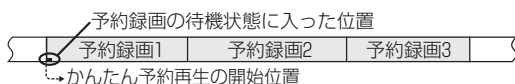
録画した時間によっては、再生開始位置のデータが削除されます。(下図)



### かんたん予約再生について

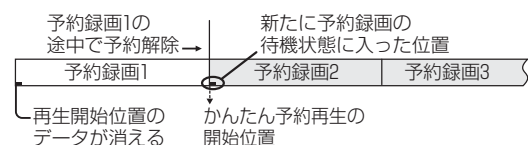
- 予約録画の待機状態に入った時点の場所を再生位置として記憶します。

・複数の番組を連続して予約録画した場合は、一番最初に予約録画された番組の先頭まで巻き戻しされます。(下図)



・途中でいったん予約を解除したとき (→23) は、再生開始位置は次の予約録画番組の先頭に移動します。(下図)

予約録画の途中で [タイマー切/入 ⊕] を押さないでください。

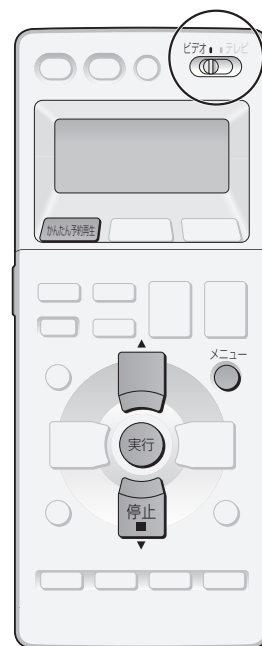


- 次のようなときは働きません。

・予約録画の待機中のとき

・通常の録画をしたとき (→18)

・終了時刻だけを予約して録画したとき (→19)



# テープリフレッシュする

## カセットの録画内容をすべて消す

(テープリフレッシュ)

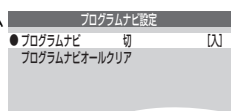
この操作をすると映像、音声、ナビデータはすべて消え、元に戻すことができません。消してよいかよく確かめてから行ってください。

●テープが新しくなるわけではありません。

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ/テレビスイッチを[ビデオ]にする。
  - テープリフレッシュしたいカセットを入れる。

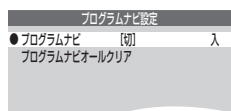
### ■テープリフレッシュを行う前に

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき  
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「入」にしておく。(→24)



本機以外で予約録画したカセットのとき  
(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)

「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「切」にしておく。(→24)



1	メニュー 押す		メニュー ●モード設定 ●CH設定 ●時刻設定 ●電力モード ●テープリフレッシュ ●プログラムナビ設定 ●ナビメモリー ●プログラム
2	[▲][▼]で 「テープリフレッシュ」を選び、 [実行]を押す		
3	本体表示窓の“TR”点滅中に、もう一度 2秒以上押す ●テープリフレッシュが始まります。	実行 	 

### ■途中でやめる

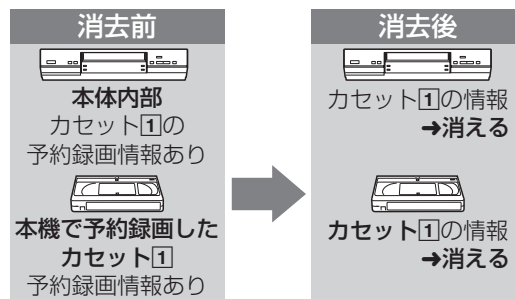
[停止 ■]を押す。

●止めたところまでは消去されています。

### ■テープリフレッシュについて

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき

●必ず「プログラムナビ」を「入」にしてください。

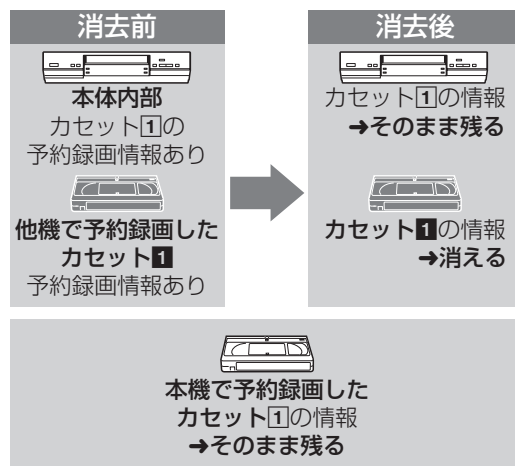


●「切」にして消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

本機以外で予約録画したカセットのとき

(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)

●必ず「プログラムナビ」を「切」にしてください。

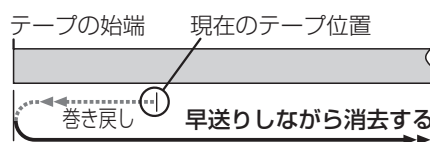


●「入」にして消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号(例では①)の情報も消えてしまいます。

- 「モード設定」の「テープ長さ」(→29)を正しく合わせておかないと、テープの残り時間が正しく表示されません。
- テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがあります。そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

### ■テープリフレッシュの動作

- 1 テープを始端まで巻き戻す。
  - 2 早送りしながら、録画された内容を消去していく。
  - 3 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する。
- 120分カセットで約21分かかります。(目安です)
- 誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットはテープリフレッシュできません。



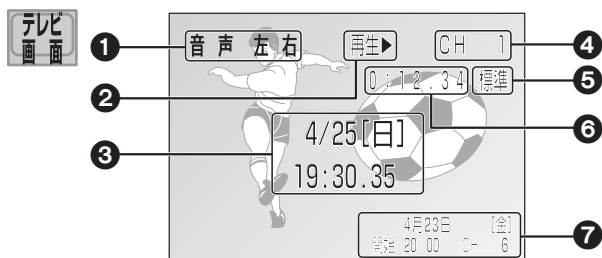
便利機能

# 画面表示・音声切換・設定を変える

## 画面表示について (オンスクリーン)

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約 5 秒間表示します。

### ■画面表示の一例



- ① 音声 (→右記)/自動CM早送り (→16)/レンタルモード (→16)
- ② 動作表示: 再生、早送りなど、本機の動作状態。
- ③ 日付 / 現在時刻表示 (→ 下記)
- ④ チャンネル表示: チャンネル切替時、録画開始時。
- ⑤ 録画モード表示: 録画開始時、テープ残量表示時など。
- ⑥ テープカウンター / テープ残量表示 (→ 下記)
- ⑦ ナビチェック (→25)

### 【お願い / ヒント】

- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
  - ・静止画、スロー再生中
  - ・「モード設定」の「オンスクリーン」を「切」にしているとき (→ 右ページ)
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。また、本機の動作が切り換わる時にも乱れることがあります。

## 時刻、テープカウンター、テープ残量、番組情報(ナビチェック →25)を確かめる

合わせて本体表示窓の表示も変わります。

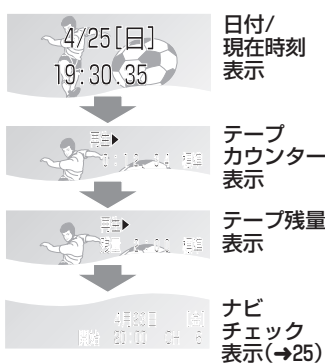
- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1

### ● 数回押す

表示切替 ナビチェック

- 5 秒以内に押すごとに、右図のように表示が切り換わります。
- ボタンを押して 5 秒以上たつと自動的に消えます。



### 【お願い / ヒント】

- 自動時刻合わせ機能 (→30) が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに [リセット] を押すと、値が "0:00.00" になります。

### ■テープ残量表示について

- 表示は目安です。
- カセットを入れた直後などは表示されません。テープ残量表示にすると、すぐに計算を始めます。多少時間がかかることがあります。

- 次のときは、正しい表示になりません。
  - ・「モード設定」の「テープ長さ」(→右ページ) を正しく合わせていないとき
  - ・品質の悪いカセットを使ったとき

## 音声の種類を切り換える

テレビ番組の受信、または再生中の音声の種類を切り換えることができます。

- 再生中の音声がステレオ放送のときは「ステレオ」音声、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。(2 カ国語オート再生)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1

音声切換

### 聞きたい音声を選ぶ 数回押す

- 押すごとに切り換わります。

#### ■テレビ放送受信中

ステレオ放送:

ステレオ音声 → 左音声 → 右音声

二重放送 (2 カ国語放送など):

主音声 + 副音声 → 主音声 → 副音声

モノラル放送

(外部入力チャンネルも含む):

左音声 + 右音声 → 左音声 → 右音声

#### ■録画したテレビ番組の再生中

ステレオの番組:

ステレオ音声 → 左音声 → 右音声

→ ノーマル音声 (左+右)

二重音声の番組 (2 カ国語など):

主音声 + 副音声 → 主音声 → 副音声

→ ノーマル音声 (主音声)

モノラルの番組:

左音声 + 右音声 → 左音声 → 右音声

→ ノーマル音声 (モノラル)

### 【お願い / ヒント】

- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 選んだ音声だけを録音することはできません。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中は、音声を選ぶことができません。

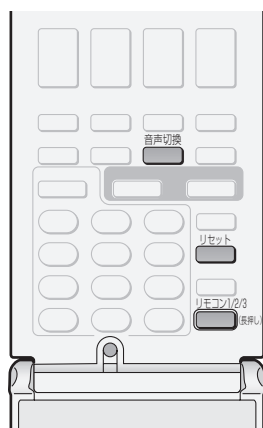
### ■2 カ国語オート再生機能について

次のようなときは、2 カ国語オート再生機能は動きません。

- ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生中
- ・外部入力録画 (BS デジタル / CS デジタル放送を含む) で録画したカセットを再生中
- ・ [音声切換] を押して、音声を選んだあと (選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)
- ・番組の途中から再生を始めたとき  
この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。このときは [音声切換] で音声を選んでください。



## ■ふたをひらいたところ



## いろいろな項目の設定を変える

(モード設定 / 電力モード設定)

使う条件に合わせて、いろいろな項目を変えることができます。(モード設定)

不要な電力の消費をおさえることができます。(電力モード設定)

- 準備**
- テレビに本機の画面を出す。(→11)
  - ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1	メニュー 	押す																					
2		[▲][▼]で「モード設定」または「電力モード」を選び、 [実行]を押す																					
3		設定したい項目を選ぶ [▲][▼]を押す 設定を変える [◀][▶]を押す	<div> <p>モード設定</p> <table border="1"> <tr> <td>●テープ長さ</td> <td>[-120]</td> <td>-160</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>オンスクリーン</td> <td>切</td> <td></td> <td>[自動]</td> </tr> <tr> <td>リモコンモード</td> <td>[1]</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>モード設定</p> </div> <div> <p>電力モード</p> <table border="1"> <tr> <td>●時刻表示</td> <td>切</td> <td>[入1]</td> <td>入2</td> </tr> <tr> <td>自動電源</td> <td>切</td> <td>2H</td> <td>[6H]</td> </tr> </table> <p>電力モード設定</p> </div>	●テープ長さ	[-120]	-160	180	オンスクリーン	切		[自動]	リモコンモード	[1]	2	3	●時刻表示	切	[入1]	入2	自動電源	切	2H	[6H]
●テープ長さ	[-120]	-160	180																				
オンスクリーン	切		[自動]																				
リモコンモード	[1]	2	3																				
●時刻表示	切	[入1]	入2																				
自動電源	切	2H	[6H]																				
4	メニュー 	押す																					

## モード設定

### テープ長さ

#### ▶ - 120(工場出荷時)

T120(120分)、TC20(VHS・20分) カセットや、それより短いものを使うとき。

#### ▶ - 160

T140(140分)、T160(160分)、TC30(VHS・30分) カセットを使うとき。

#### ▶ 180

T180(180分) カセットや、それより長いものを使うとき。

- DVHS** カセットのときは、どの位置に設定してもテープ残量が正しく表示されません。

## オンスクリーン

### ▶ 切

テレビ画面に表示を出さないようにするとき。

### ▶ 自動(工場出荷時)

操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

## リモコンモード

### ▶ 1(工場出荷時)

通常はこの位置。

### ▶ 2

複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

### ▶ 3

複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

## ■複数の当社製ビデオを使うとき(リモコンモード)

複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。

- 当社製ビデオのほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別のビデオにも影響してしまいます。このときは、リモコンモードを変えてください。

## 本体のモードを変える

1 左記手順で、リモコンモード「1」「2」「3」のいずれかを選ぶ。

2 [メニュー]を押す。

- テレビ画面に右図のような表示が出ます。

リモコンのモードを2にしてください

## リモコンのモードを変える

3 [リモコン 1/2/3(長押し)]を約2秒以上押し続ける。

- 手順2でテレビ画面に表示されたモードと同じ番号に変えてください。
- 押すごとに、「1」→「2」→「3」と変わります。

リモコン表示部

4 リモコンのふたを閉じる。

## ■操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき



本体のリモコンモード番号(例は「1」)

- 本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。
- 複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いのとき、本機を操作すると別のビデオに上図のような表示が出ることがあります。このとき別のビデオが録画中や予約録画の待機状態などになっていても影響はありません。この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

便利機能



# 画面表示・音声切換・設定を変える(つづき)

## いろいろな項目の設定を変える

(モード設定 / 電力モード設定)(つづき)

### 【お願い / ヒント】

- 通常は工場出荷時のまま「リモコンモード1」でお使いください。(当社製ビデオが本機しかないときなど)
- この設定は当社製ビデオが複数台あるときのみ働きます。

## 電力モード

### 時刻表示

#### ▶ 切

電源「切」時に本体表示窓の表示をすべて消すとき。

- 電源「切」時の消費電力を約 0.7 ワットにすることができ

ます。

- 何も表示されていないときでも、[表示切換]で時刻表示を確かめたり、予約録画の待機中は[確認]で予約内容を確認したりすることはできます。

#### ▶ 入 1(工場出荷時)

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を暗く表示するとき。

#### ▶ 入 2

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を明るく表示するとき。

### 自動電源 切

#### ▶ 切

「自動電源 切」機能を働かせないとき。

#### ▶ 2H

約 2 時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

#### ▶ 6H(工場出荷時)


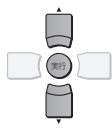

約 6 時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

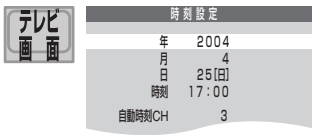
## 時刻を合わせ直す(時刻設定)

時刻が合っていないときは、合わせ直してください。


### 準備

- テレビに本機の画面を出す。(→11)
- ビデオ / テレビスイッチを[ビデオ]にする。

1		押す
2		[▲][▼]で「時刻設定」を選び、 [実行]を押す
3		設定したい項目を選び [▲][▼]を押す 合っていないところで、修正する [◀][▶]を押す



時刻設定  
年 2004  
月 4  
日 25[日]  
時刻 17:00  
自動時刻CH 3



時刻設定  
年 2004  
月 4  
日 25[日]  
時刻 19:30  
自動時刻CH 3

### ■時刻設定画面を消す

[メニュー]を押す。

### ■設定項目について

#### 時刻:

- 24 時間表示です。
- [◀][▶]を押し続けると 30 分単位で変わります。

#### 自動時刻 CH:

- NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。  
表示チャンネルで合わせてください。

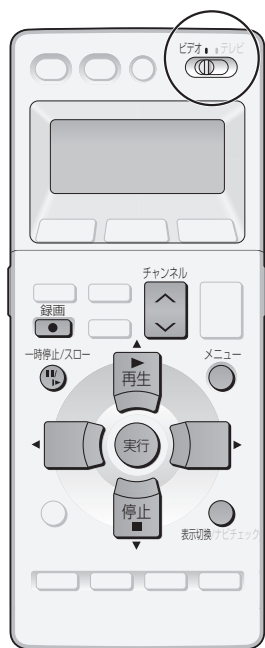
#### 年:

- 西暦 1988 ~ 2087 年までです。

### ■自動時刻合わせ機能について

- 「自動時刻 CH」を NHK 教育テレビに合わせておくと、本機が毎日 7、12、19 時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。(2 分以内の誤差が修正されます)
- 「自動時刻 CH」を「自動」にすると、本機が自動的に NHK 教育テレビを探し出します。地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめご自分で NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
- 自動時刻合わせ機能は、NHK 教育テレビの時報を利用してします。正規の時報以外に番組の中で時報が放送されると、「時報」と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時刻表示の誤差が 2 分以上あるときは、時刻設定で正しい時刻に合わせ直してください。
- 次のようなときは働きません。
  - ・「自動時刻 CH」を「—」にしているとき。  
(自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
  - ・時報が放送される時刻に電源が入っているとき(再生や録画時など)。
  - ・時報のバックに音楽が流れているとき。
  - ・「ポップポップーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- 電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

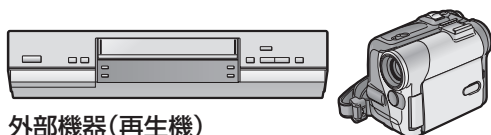
# 外部入力を録画する



## ■ふたをひらいたところ



## 他のビデオなどから録画する

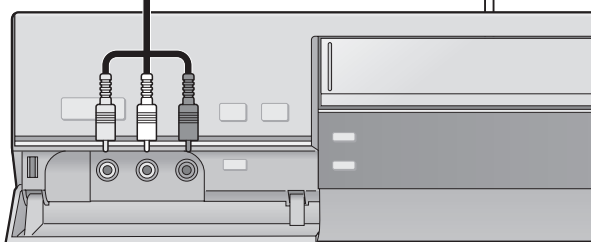


外部機器(再生機)

映像・音声出力端子に接続してください。

テレビ(別売)

映像・音声コード  
(別売)



例では、前面の外部入力2(L2)端子に接続していますが、後面の外部入力1(L1)端子に接続することもできます。

- 準備**
- ビデオ/テレビスイッチを【ビデオ】にする。
  - 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→14)

1	<p>チャンネル</p> <p>外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ <b>押す</b></p> <p>本体表示窓</p> <p>L1: 外部入力1端子(後面)に接続したとき</p> <p>L2: 外部入力2端子(前面)に接続したとき</p>
2	<p>再生</p> <p>録画の開始点を探す <b>押す</b></p> <p>一時停止/スロー</p> <p>録画の開始点で、静止画にする <b>押す</b></p> <p>録画</p> <p>録画の一時停止にする <b>押す</b></p>
3	<p>録画モード</p> <p>録画モードを選ぶ <b>数回押す</b></p> <p>●“標準”、“3倍”、“5倍”から選びます。</p>
4	<p>再生機で、再生を始める</p>
5	<p>一時停止/スロー</p> <p>録画を始めた場面で、<b>押す</b></p>

## ■録画をやめる

[停止 ■] を押す。

- 再生機も停止させてください。

## ■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき

- 市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)やBSデジタル/CSデジタル放送などには、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理されている信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、明るさが急に変わったり、色合いが悪くなったりします。

## ■本機を再生機として使うとき

- モード設定(→29)の「オンスクリーン」を「切」にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

## ■テレビの近くで操作するとき

- 再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

## ■BSチューナー内蔵テレビからBS番組を予約録画するとき

- 本機後面の外部入力1(L1)端子とテレビのモニター出力端子を接続している場合は、Gコード予約でBS番組を録画することができます。その際、本機の録画チャンネルは自動的に外部入力チャンネル“L1”が選ばれます。詳しくは、テレビの説明書もお読みください。

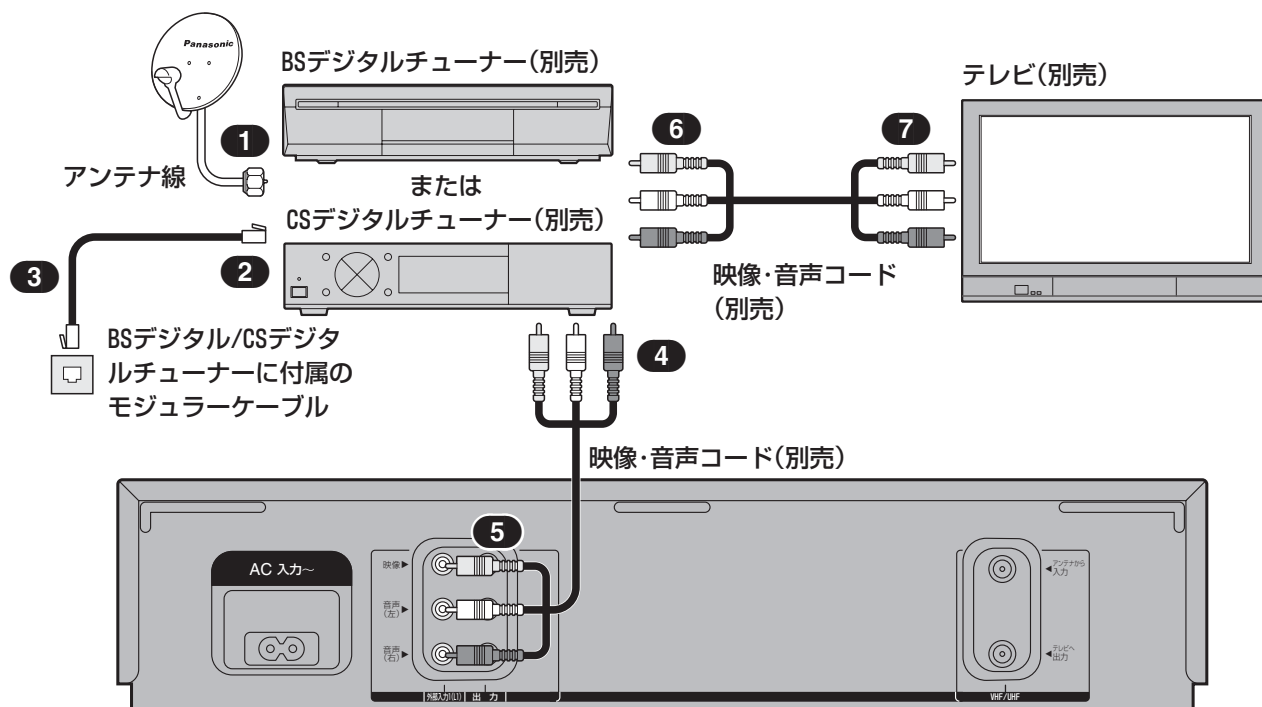
## 【お願い/ヒント】

- 外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ→モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

# BS/CS デジタル放送の予約録画

## BS(またはCS) デジタルチューナー(内蔵テレビ)と接続する

### BS(またはCS) デジタルチューナーと接続するとき



**準備** ●各機器の電源を切っておく。  
(接続は乾いた手で行ってください)

まず、VHF/UHF アンテナ接続 (→9) のあと、

1	<b>アンテナ線を接続する</b> (BS(またはCS) アンテナ入力端子 ①) ●BS/CS アンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。
2	<b>モジュラーケーブルを接続する</b> (回線端子 ② ~ご家庭のモジュラーコンセント ③) ●回線端子がないアナログ方式(従来)のCSチューナーを接続するときは、② ~ ③ は不要です。
3	<b>映像・音声コード(別売)を接続する</b> (映像・音声出力端子 ④ ~外部入力 1(L1) 端子 ⑤) ●デジタル放送予約録画 (→34) を行うため、BS/CS デジタルチューナーからの映像・音声コードは、必ず後面の外部入力 1(L1) 端子に接続してください。
4	<b>映像・音声コード(別売)を接続する</b> (映像・音声出力端子 ⑥ ~ビデオ入力端子 ⑦)

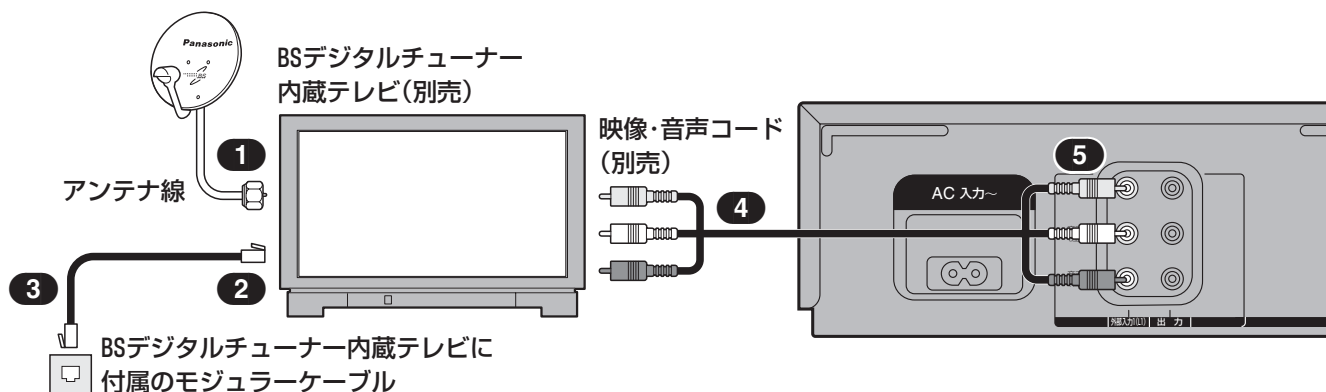
■BS デジタル放送をご覧になるには BS デジタルチューナー(別売)が、CS デジタル放送をご覧になるには CS デジタルチューナー(別売)が必要です。

- また、有料の場合はそれぞれの BS デジタル /CS デジタル放送会社との受信契約が必要です。(詳しくは、BSデジタル/CS デジタル放送会社にご相談ください)
- チューナーの説明書もお読みください。

■コピーガードのかかっている番組を見るとき

- 本機を経由して見ようとすると、映像がきれいに映らないことがあります。このときは、チューナーから直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビ側でチューナーを接続した入力に切り換えてご覧ください。

## BS デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき



**準備** ●各機器の電源を切っておく。  
(接続は乾いた手で行ってください)

まず、VHF/UHF アンテナ接続 (→9) のあと、

- 1 アンテナ線を接続する**  
(BS アンテナ入力端子 ①)  
●BS アンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。
- 2 モジュラーケーブルを接続する**  
(回線端子 ② ～ご家庭のモジュラーコンセント ③)
- 3 映像・音声コード (別売) を接続する**  
(モニター出力 (映像・音声) 端子 ④ ～外部入力 1 (L1) 端子 ⑤)  
●デジタル放送予約録画 (→34) を行うため、BS デジタルチューナー内蔵テレビからの映像・音声コードは、必ず後面の外部入力 1 (L1) 端子に接続してください。

■BSデジタル放送をご覧になるには、BSデジタルチューナー内蔵テレビ (別売) が必要です。

- また、有料の場合はそれぞれのBSデジタル放送会社との受信契約が必要です。(詳しくは、BS デジタル放送会社にご相談ください)
- テレビの説明書もお読みください。

■コピーガードのかかっている番組を見るとき

- 本機を経由して見ようとする、映像がきれいに映らないことがあります。このときは、テレビのチャンネルに切り換えてご覧ください。

## デジタル放送について

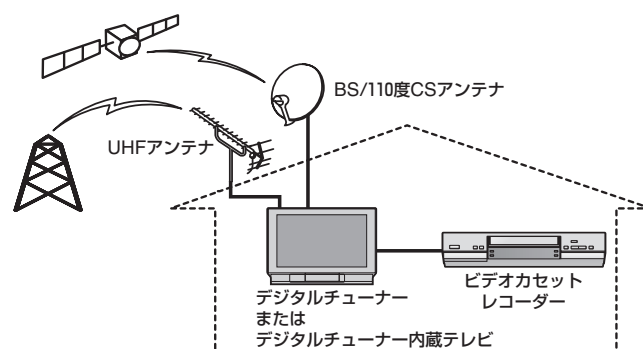
■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。

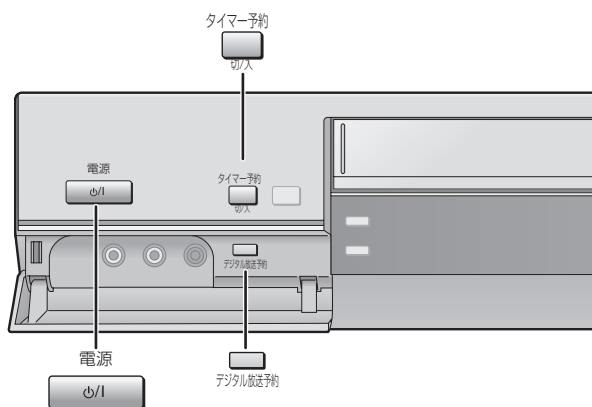
ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。

また、録画機器により録画画質は異なります。

番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



# BS/CS デジタル放送の予約録画(つづき)



## BS(またはCS) デジタル放送を予約録画する(デジタル放送予約録画)

本機とBSデジタルチューナー(内蔵テレビ)またはCSデジタルチューナーを接続(→32)しておくと、24時間以内に始まるBSデジタル/CSデジタル放送の番組を1番組だけ予約録画することができます。

- 本機はBSデジタル/CSデジタルチューナーを搭載していません。

- 準備**
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(→14)
  - 録画モード([標準]、[3倍]または[5倍])を選ぶ。

<b>1</b>	<p>チューナー(内蔵テレビ)側で、<b>予約録画のために必要な設定をする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください。</li> </ul>
<b>2</b>	<p>デジタル放送予約 【本体】</p> <p>番組の開始時刻を合わせる <b>数回押す</b></p> <p>本体表示窓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●押し続けると、30分単位で変わります。</li> <li>●自動的に外部入力チャンネル「L1」が選ばれます。</li> </ul>
<b>3</b>	<p>タイマー予約 切/入</p> <p><b>押す</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●予約録画の待機状態になります。</li> <li>●「D」は「デジタル」の意味です。</li> </ul>

### 【お願い/ヒント】

- 録画開始時刻になると、自動的にBSデジタル/CSデジタル放送の番組の録画が始まります。
- デジタル放送予約録画は、手順2まででもかまいません。ただし、このときは電源を入れたままにしておいてください。録画開始時刻の約5分前になると、本体表示窓のチャンネル表示(L1)と「D」が点滅を始めます。録画開始時刻になるまでは、録画や再生などの操作ができません。
- この予約以外に、別の予約をしているとき(Gコード予約やフリーセット予約)は、手順3まで行ってください。

### ■有料番組などを録画するとき

必ずチューナー側で録画のための設定を行ってください。  
(録画できない番組や、録画するために追加料金が必要な番組などもあります)

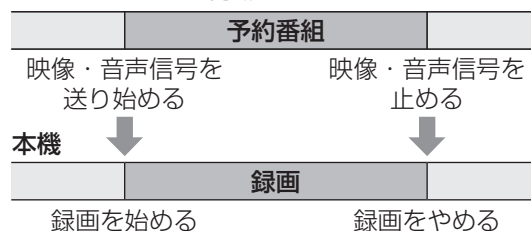
## デジタル放送予約録画を解除する

<b>1</b>	<p>タイマー予約 切/入 【本体】</p> <p><b>押す</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体表示窓の「D」表示を「D」のみにします。</li> </ul>
<b>2</b>	<p>電源 切/入</p> <p><b>電源を切る 押す</b></p>

### ■デジタル放送予約録画のしくみ

- 予約開始時刻になると、BS(またはCS)デジタルチューナー(内蔵テレビ)が番組の受信を開始し、本機に映像・音声信号を送ってきます。この信号に反応して、本機は録画を開始します。

#### BSデジタルチューナー(内蔵テレビ)/CSデジタルチューナー



- 番組が終わり、信号が送られてこなくなると、録画をやめ電源を切ります。
- BS(またはCS)デジタルチューナー(内蔵テレビ)からの信号が送り続けられている間は、番組が終わっても録画を続けます。
- 番組が終わったときにBS(またはCS)デジタルチューナー(内蔵テレビ)の電源が切れるように、予約した番組の受信を始める前は、チューナー(内蔵テレビ)を[スタンバイ]の状態にしておくことをおすすめします。(詳しくは、チューナー(内蔵テレビ)の説明書をお読みください)
- 24時間以内に始まる番組を1番組だけ予約できます。
- 一度に2番組以上予約録画するときは、フリーセット予約(→21)で外部入力録画の設定をしてください。
- 本機で録画・再生したBS(またはCS)デジタル放送のハイビジョン番組は、ハイビジョンの高画質にはなりません。





# 故障かな？(つづき)

# Q&A

## 音声

### ■聞きたい音声が聞こえない

- 正しい音声を選んでいない。(→28)

### ■音声がステレオではない

- ステレオ音声を選んでいない。(→28)

### ■ステレオ音声がブツブツと聞こえる

- トラッキングがずれている。(→17)
- 再生中のテープに傷などが付いている。

## 編集

### ■黒い帯状のノイズが録画された

- 再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。  
→再生側のビデオをテレビから離す。

### ■外部機器から録画・録音できない

- 正しく接続していない。
- 再生機を接続した外部入力チャンネル“L1”または“L2”を選んでいない。(→31)

### ■ビデオソフトをダビングしたが、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりする

- コピー禁止処理されているビデオをダビングした。  
→市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理された映像は正しく録画できません。

## 自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

- 本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記のサービス番号を表示します。
- サービス番号は、例えば“U11”のように、英文字と2けたの数字で表示されます。

### ■U11

ビデオヘッドが汚れている

- ビデオヘッドをクリーニングする。(→17)

### ■U30

リモコンモードが合っていない

- リモコンモードを合わせる。(→29)

### ■H □□または F □□

異常と思われます

(H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります)

- 「故障かな？」の項目に従って点検してください。それでもサービス番号が消えないときは、以下の操作をしてください。

1 電源プラグをコンセントから抜き、数秒後再び差し込む。

2 [ビデオ電源] を押し、電源を入れる。

(直ることがあります)

上記の操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。

なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。

## 電源

### ■転居先で使えるか？

- 日本国内であれば使えます。  
→転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。(→12)

### ■海外でも使えるか？

- 本機は日本国内専用です。  
海外では電源電圧などが異なるため使えません。

## 接続

### ■モノラルテレビと接続したいが？

- ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。(→右ページ)

### ■ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが？

- 本機とは接続できません。

## カセット

### ■S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか？

- できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。(→15)

### ■S-VHS-CまたはVHS-Cカセットを使って、録画・再生できるか？

- カセットアダプター(別売)を使えばできます。ただし、S-VHS-Cカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたS-VHS-Cカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。

## 再生

### ■海外で録画したカセットを再生できるか？

- 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。

### ■本機の5倍モードで録画したカセットを他のビデオで再生できるか？

- できません。

# 別売品のご紹介

## 録画・予約録画

- 録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)に切り換えて聞くことはできるか？
  - できます。(→28)  
→[音声切換]で聞きたい音声を選んでください。
- ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか？
  - できません。(→28)
- VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることが出来るか？
  - BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。
- 予約録画は予約した順番に行われるのか？
  - 予約内容の日付・時刻順に行われます。
- 予約録画の待機中に、他のカセットを見ることができるか？またはカセットを入れ替えることができるか？
  - 予約録画の待機状態を解除しないとできません。(→23)
- テレビの電源は入れていなくてもいいのか？
  - 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
  - テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。  
●品番は2004年2月現在のものです。

## ■映像・音声コード(ステレオ↔ステレオ)

- RP-CVP3G10(1.0m)
- RP-CVP3G15(1.5m)

## ■映像・音声コード(ステレオ↔モノラル)

- RP-CVP2G10(1.0m)
- RP-CVP2G20(2.0m)

## ■カセットアダプター

- VW-TCA7

## ■75Ω同軸ケーブル\*

- VUA7051(1.4m)

## ■V・U分波器\*

- VUA7052F(F型接栓付き)

## ■75Ωアンテナプラグ(VHF/UHF入力端子専用)\*

- VSQ1035

## ■アンテナプラグ\*

- VUA7050

## ■ビデオヘッドクリーナー\*

- VFK0923FM(乾式、使用回数180回)
- VFK0923FS(乾式、使用回数30回)

\* サービスルート扱いでご用意しております。

# 市外局番入力チャンネル設定一覧表

市外局番入力チャンネル設定 (→12) を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。

市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

都道府県	都市名	市外局番	P0(チャンネルポジション)／CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)																			
			P0 ①				P0 ②				P0 ③				P0 ④				P0 ⑤			
			放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH
北海道	札幌	0 1 1	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
	旭川	0 1 6 6					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
	北見	0 1 5 7					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0 1 5 5	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
青森	函館	0 1 3 8	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
	青森	0 1 7	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0 1 7 8													青森朝日	31	31	34				
	秋田	0 1 8					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0 1 8 6	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
岩手	盛岡	0 1 9	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
	宮城	0 2 2	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	山形	0 2 3													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0 2 3 5	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
	福島	0 2 4	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビユー福島	31	31	31				
福島	会津若松	0 2 4 2	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31				
	いわき	0 2 4 6					テレビユー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
	茨城	0 2 9	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	栃木	0 2 8	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	群馬	0 2 7	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉県	前橋	0 4 8	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	さいたま	0 4 8	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	0 4 3	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	0 3	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	神奈川	0 4 5	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
山梨	甲府	0 5 5	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
	新潟	0 2 5									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
	長野	0 2 6					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0 2 6 5	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
	富山	0 7 6 4	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	0 7 6	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
	福井	0 7 7 6									NHK教育	3	3	90								
	静岡	0 5 4					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	0 5 3	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
	岐阜	0 5 8	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
愛知	名古屋	0 5 2	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
	三重	0 5 9	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日テレビ	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
	滋賀	0 7 7					NHK総合	28	28	80					毎日テレビ	36	4	4				
	京都	0 7 5					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	大阪	0 6					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
兵庫県	神戸	0 7 8					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日テレビ	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	0 7 4 2					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4	NHK奈良	51	51	一
	和歌山	0 7 3					NHK総合	32	2	80					毎日テレビ	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
	鳥取	0 8 5 7	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
	島根	0 8 5 2	日本海テレビ	30	30	1																
岡山	松江	0 8 5 5					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
	岡山	0 8 6	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	広島	0 8 2	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	0 8 4 9	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	山口	0 8 3	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
香川県	高松	0 8 7	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日テレビ	4	4	4	NHK総合	37	37	80
	徳島	0 8 8	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日テレビ	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	愛媛	0 8 9	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0 8 9 7	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0 8 8 8													NHK総合	4	4	80				
福岡	福岡	0 9 2	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
	北九州	0 9 3					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
	佐賀	0 9 5 2	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
	長崎	0 9 5	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	0 9 6	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
大分	大分	0 9 7	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
	宮崎	0 9 8 5	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0 9 8 2					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
	鹿児島	0 9 9	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0 9 9 6	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	0 9 8	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												



- 一覧表の ① ～ ⑫ の放送局は、リモコンの [1] ～ [12] を押すだけで選ぶことができます。
- マニュアルチャンネル設定を行う方は、各放送局のガイドチャンネルを「ガイド CH」の項目のとおり合わせてください。  
(例: NHK 総合テレビ→ 80、NHK 教育テレビ→ 90)

ご参考



[illegible]

# 仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電 源	AC 100 V $\pm$ 10 %、50/60 Hz $\pm$ 0.5 %
消費電力	動作時: 約 11 W 待機時: 約 1.3 W * (時刻表示点灯時: 約 1.5 W、時刻表示消灯時: 約 0.7 W)

\*: 省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

## ■録画方式

VHS 規格

## ■テープ速度

標準: 33.3 mm/秒、3 倍: 11.1 mm/秒

## ■使用カセット

VHS ビデオカセット

## ■録画時間

最大 9 時間 (T-180 使用、3 倍の場合)

## ■早送り・巻き戻し時間

約 54 秒 (T-120 使用の場合)、  
高速リターン時: 約 36 秒 (T-120 使用の場合)

## ■映像方式

●テレビジョン方式  
NTSC 方式、525 本、60 フィールド

●入力  
1.0 Vp-p、75  $\Omega$  (ピンジャック)

●出力  
1.0 Vp-p、75  $\Omega$  (ピンジャック)

●受信チャンネル  
VHF : 1 ~ 12 チャンネル  
UHF : 13 ~ 62 チャンネル  
CATV : C13 ~ C63 チャンネル

●VHF/UHF アンテナ入力  
75  $\Omega$

## ■音声方式

●入力  
309 mV、入力インピーダンス 47 k $\Omega$  (ピンジャック)

●出力  
309 mV、出力インピーダンス 1 k $\Omega$  (ピンジャック)、  
負荷インピーダンス 10 k $\Omega$

●トラック数  
3 トラック (ハイファイ: 2 トラック、ノーマル: 1 トラック)

## ■ハイファイ音声特性

ダイナミックレンジ: 90 dB 以上  
ワウフラッター : 0.005 % 以下  
周波数特性 : 20 Hz ~ 20 kHz

## ■許容動作温度

5 ~ 40  $^{\circ}$ C

## ■許容動作湿度

35 ~ 80 % (結露なきこと)

## 時計部

クォーツ制御、24 時間、デジタル表示

## ■本体外形寸法

約幅 430  $\times$  高さ 89  $\times$  奥行 227 mm

## ■本体質量

約 3.0 kg

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

## 修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

## まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## 修理を依頼されるとき

「故障かな？」(→35、36)に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」(→36)が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料**は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代**は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料**は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体 1 年間

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ご連絡いただきたい内容

製品名	ビデオカセットレコーダー
品番	NV- HV71G
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

## 修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

## 使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

### Help desk for foreign residents in Japan

〈外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口〉

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック  
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  
(全国共通番号)



0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。  
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

<b>札幌</b> 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	<b>帯広</b> 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
<b>旭川</b> 旭川市2条通21丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	<b>函館</b> 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区

<b>滋賀</b> 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	<b>奈良</b> 大和郡山市筒井町 800番地 ☎(0743)59-2770
<b>京都</b> 京都市伏見区竹田中川原町 71-4 ☎(075)672-9636	<b>和歌山</b> 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
<b>大阪</b> 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	<b>兵庫</b> 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区

<b>青森</b> 青森市第二問屋町 3-7-10 ☎(017)739-9712	<b>宮城</b> 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117
<b>秋田</b> 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	<b>山形</b> 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
<b>岩手</b> 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	<b>福島</b> 福島県安達郡本宮町 字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

中国地区

<b>鳥取</b> 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	<b>岡山</b> 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
<b>米子</b> 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	<b>広島</b> 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
<b>松江</b> 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	<b>山口</b> 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
<b>出雲</b> 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
<b>浜田</b> 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

首都圏地区

<b>栃木</b> 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	<b>東京</b> 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
<b>群馬</b> 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	<b>山梨</b> 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
<b>茨城</b> つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	<b>神奈川</b> 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720
<b>埼玉</b> 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	<b>新潟</b> 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171
<b>千葉</b> 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	

四国地区

<b>香川</b> 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	<b>高知</b> 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
<b>徳島</b> 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	<b>愛媛</b> 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

<b>福岡</b> 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	<b>熊本</b> 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
<b>佐賀</b> 佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	<b>天草</b> 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
<b>長崎</b> 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	<b>鹿児島</b> 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
<b>大分</b> 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	<b>大島</b> 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
<b>宮崎</b> 宮崎市本郷北方字草葉 2099-2 ☎(0985)63-1213	

中部地区

<b>石川</b> 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	<b>名古屋</b> 名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
<b>富山</b> 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	<b>岡崎</b> 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
<b>福井</b> 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	<b>岐阜</b> 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
<b>長野</b> 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	<b>高山</b> 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
<b>静岡</b> 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	<b>三重</b> 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

沖縄地区

<b>沖縄</b> 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207
---

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。


0903

## さくいん

■ ア行			
頭出し.....	25		
オンスクリーン .....	28		
■ カ行			
ガイドチャンネル .....	13		
外部入力録画 .....	31		
かんたん予約ガイド.....	20, 21		
かんたん予約再生 .....	26		
高速リターン .....	15		
5 倍モード .....	18		
■ サ行			
再生.....	15		
サービス番号 .....	36		
市外局番入力			
チャンネル設定.....	12		
時刻設定.....	30		
時刻表示(電力モード設定) .....	30		
自動 CM 早送り再生.....	16		
自動電源 切			
(電力モード設定).....	30		
自動巻戻し再生 .....	16		
終了時刻予約録画 .....	19		
垂直同期調整 .....	17		
スピードサーチ .....	15		
■ タ行			
チャンネルポジション.....	13		
テープカウンター .....	28		
テープ残量表示 .....	28		
テープ長さ(モード設定).....	29		
テープリフレッシュ .....	27		
デジタル放送予約録画.....	34		
テレビメーカー設定 .....	11		
電力モード.....	30		
トラッキング調整 .....	17		
■ ナ行			
ナビチェック .....	25		
ナビメモリー .....	25		
2 カ国語オート再生 .....	28		
■ ハ行			
ビデオヘッドクリーニング ....	17		
標準 3 倍(ぴったり録画).....	22		
フリーセット予約 .....	21		
プログラムナビ .....	24		
ホームターミナル .....	10		
■ マ行			
毎日 / 毎週予約 .....	21		
マニュアルチャンネル設定 ....	13		
モード設定.....	29		
■ ヤ行			
予約延長.....	20, 23		
■ ラ行			
来週予約.....	21		
リモコンモード			
(モード設定) .....	29		
レンタルモード.....	16		
録画 .....	18		
録画モード.....	18		
■ アルファベット順			
BS デジタル /			
CS デジタル放送 .....	32		
CATV.....	10		
CM カット予約 .....	20, 21		
CM カット録画 .....	18		
G コード予約.....	20		
SQPB .....	15		

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。  
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

## 愛情点検 長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検を！

	<p>こんな症状は ありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生しても映像や音が出ない</li> <li>● 煙が出たり、異常なおいや音がする</li> <li>● 水や異物が入った</li> <li>● 時刻表示などに異常がある</li> <li>● テープをいためた</li> <li>● その他の異常や故障がある</li> </ul>	<p>このような症状のときは 故障や事故防止のため、 電源を切り、コンセント から電源プラグを抜いて、 必ず販売店に点検をご相 談ください。</p>

<b>便利メモ</b> おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年 月 日	品 番	NV-HV71G
	販売店名		お客様ご相談窓口	
			☎ (     )     -	☎ (     )     -

## 松下電器産業株式会社

## ネットワーク事業グループ

〒571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

## システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号